

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和6年2月15日（木）13時30分～16時00分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
真田主任安全審査官、上野管理官補佐、小舞管理官補佐、大島原子力規制専門員
検査グループ 核燃料施設等監視部門
百瀬主任監視指導官、高山係長
原子力規制企画課 火災対策室
齋藤室長、西野室長補佐、高橋係長
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 マネージャー 他1名
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他10名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
資料1 3号溶融炉の運転条件確認試験の結果について
資料2 既に回収可能核燃料物質を再処理設備本体から取り出していることを明らかにする資料の添付
資料3 工程洗浄後の状況に基づく性能維持施設の整理について
資料4 系統除染の全体概念と工程洗浄終了後に先行して系統除染を開始する4つの施設における系統除染計画
資料5 高放射性廃液を扱わない「高放射性廃液貯蔵場(HAW)及びガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟以外の施設」（その他の施設）の火災防護対策についての指摘事項への回答

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	それでは東海再処理の面談の方を始めておきますのでよろしくお願いします。すいません。最初の発災関係のコメント回答ということで、
0:00:12	よろしくお願いします。
0:00:16	原子力機構の田淵でございます。前回の笠井のマクロ分析所ボックスの金属資料。
0:00:25	分析試料保管する金属容器のですね教育の改善について、ご指摘いただいた件についてご説明させていただきます。
0:00:36	岡島の102ページの資料5になります。
0:00:45	おさまる一番ですね、の回答となります。
0:00:57	こちらは継続しの写真がこちらにございますが、
0:01:03	検討は、まずこちらの写真示した金属容器でございますが、この中に、硝酸プルトニウム溶液等の分析資料が、
0:01:13	入っております。こちらがですね火災で火炎で加熱されますと、
0:01:20	この水溶液をですね、蒸発して内部の、
0:01:26	圧力が上昇いたします。
0:01:32	ご指摘の通り、ある一定の圧力以上になりますとこちら蓋が、このままですと二川のないやつで、と入ってしまいますので、
0:01:41	その改造といたしまして、基本的には冬は内部の圧力を伸ばして、この容器の圧力を上げない方向で、容器の改造の方を考えてございます。
0:01:53	具体的にはですね
0:01:55	金属と言ったですねまず前提条件としまして火災の熱に耐えられる必要がございますので、
0:02:04	プリンターとしましては耐熱性のある、
0:02:08	ステンレス製またはセラミック製のフィルターを、を使用するということを考えてございます。
0:02:16	こちらとしまして、焼結金属フィルタを使いますと、耐熱温度としましては、550度程度を与えられますので、
0:02:26	また別としては問題ないというふうに考えてございます。
0:02:32	でまたですね、この内部圧力が上がり過ぎますと、蓋が開いてしまって中身の期末等学校なんか外に出る可能性がございますので、
0:02:48	まずこのフィルターがまず、あとは
0:02:51	期待を抜ける性質があるかどうかというところでございますが今回、SMBS、
0:03:07	へえ。
0:03:08	SMC社という会社ですね、フィルターの使用でございますが、
0:03:13	こちらのフィルターにつきましては機体の透過性も十分あると、というような仕様となって

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ございます。
0:03:21	またまた来月当間北井の透過性、さらには、あと、ある程度、ある程度といいますか、内部の放射性物質の飛沫等が外に漏れないような、
0:03:33	当間調整係数ですかね、DFもある程度を確保する必要がございますので、それにつきましても、例えばこの金属フィルターの大類マイクロメートル。
0:03:46	という金属フィルタを使いますと、
0:03:49	技師経営が 0.7 マイクロメートルに対して、95%の除去効率があるとなってございますので、これはフィルターをつけることで内圧の上昇も行使でき、
0:04:01	さらに内部の放射性物質の容器外へのオウム漏えいというものも行使できると。
0:04:07	いうふうに考えてございます。現在、比留間こちらSM新車の 1 例として今回ご提示させていただいてございますが、ちょっとまだフィルターにつきましては、もう少し詳細な仕様と。
0:04:22	この調査して、適切なフィルターの方を選定していきたいというふうに考えてございます。
0:04:30	フィルターにつきましてはこの金属容器の蓋のところにつけて内圧の上昇を防止するというようなことを考えてございます。
0:04:39	で、こちらの要件につきましても、既存の容器で
0:04:44	耐圧等を持てば既存の容器、金属容器を使うことを考えてますが、フィルター等の使用との組み合わせによりましては、金属につきましても、
0:04:56	新たに製作するというのも現在検討してございます。
0:05:01	はい。継続分の説明につきましては、以上でございます。はい。火災対策室の齋藤です。まず確認次第が今まで示していただいている図の中で、結局その負担の真ん中に穴を開けてその代わり、その穴のところに、ように傷
0:05:21	フィルターをつけるという構造でまずいんですかね議会としては。そうですね。はい。受けてそこに金属フィルタをつけるときで、
0:05:31	そのフィルターについては、今除去制度について説明をいただきましたけども、本来放射性物質、多分だっつけこここれだとは固体化していくウラン。
0:05:45	だと思って聞いたような気がするんですけども。
0:05:48	その一番粒径と、どう、その金属フィルターの関係についてはどうなってるんですかね、いまいち今んところそのフィルターの性能ということで、
0:06:01	行く、2 マイクロメートルでしたっけ、年物を 95%キャッチできますというご説明だったんですけども、それよりも、出てくる可能性のある粒子はでかいということが、まだ聞けてないような気がするんですけどもそこはどうなんですかね。うん。
0:06:19	ですねこの基本的な硝酸、プルトニウム領域が仮に探されますと、水分が飛んでいって酸化物筈に変わってきます。その過程で、
0:06:32	沸騰して、トップした際に飛沫となって大分に

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:38	出る可能性があります。
0:06:40	アメリカのDOEのレポートでこの容器蓋がないオープンな容器に宗さんプルトニウム容器を入れて、それを実際にボイリングして、
0:06:52	飛沫がどれ、どのぐらい放置されるかっていうのを調べたデータがございます。
0:06:57	その放出率データで、この中のプルトニウム量を当てはめて計算しますと、
0:07:06	こっから触れてますプルトニウム濃度としましては、部屋業績で考えますと、そう告示濃度等、また、同等程度のオーダーになるという評価になっております。
0:07:19	ですので
0:07:21	このフィルターをつけまして、DM中 10 程度要は 10 分の 1 程度に放射性物質の、ここで評価できれば、
0:07:31	こっからでもれてる放射性物質、主にプルトニウムにつきましては、
0:07:36	まず、十分告示等を下回することは十分閉じ込めが効くというふうに考えてます。
0:07:42	ちょっと飛沫の連携等の関係につきましては、ちょっとそこは今精査中でございます。
0:07:49	ただ方針としては、フィルターをつけるんだけれども、今、蛭田清野市岡理事説明はしたんだけれども、実際そこで、
0:08:00	十分なそのフィルタリング能力を保持してるかどうかということについては、まだ確認をしているところなので、改めて説明をしていただきますということでもいいですかね。構造については理解したつもりなんですけれども。
0:08:15	要はこれとじ込み境界ですよっていうことで示していただいているんで、閉じ込め境界が維持できるかどうかについてはこのフィルターん。
0:08:23	能力にやっぱりかかってくるってことだと思うんですよね今ご説明の中では、そうすると、このフィルターも、
0:08:29	入力、
0:08:32	実際沸騰した時に出てくる可能性のあるウランの飛沫等の関係がまだ、十分にまだ、
0:08:43	調査できてないんで、その部分については改めてご説明いただくということでもいいですか、現状機構タグチです。はい。須佐Officerにつきましては、もう少し精査を進めまして、改めてその制動等、
0:08:55	閉じ込めはこれで切りたい問題ないということにつきましては改めてご説明をさせていただきます。
0:09:00	はい。火災対策室の斉木です。結局、閉じ込め境界をもともと維持できればいいわけですから、だからそこに対して特定の製品の、
0:09:10	説明でもいいですし、こういう規格を踏まえたとかこういうフィルターであればいいという、仕様を示していただくというのでもいいんで、とりあえずその、
0:09:20	構造については理解しましたけれどもフィルターの性能とじ込み境界が維持できる最後のその点だけについては、改めて説明してください。
0:09:30	原子力機構タグチで承知いたしました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:33	火災対策室 2 人項目ありますか。
0:09:39	すいません。別所機構の都築です。加古さん、よろしいでしょうか。はいどうぞ。
0:09:44	はい。川里タグチが思ってあげた情報政策課の宇津と茂木系なんですけど一般的に、多分マイクロって言われています。
0:09:55	雨森黒野、並木瓜生氏が待ってる間フットサルが出ると言ってるんです。なのでここ当てる中として示しています。この防火、除去効率、
0:10:06	やらないことも、技師に対して、95%とれますので、沼袋も店に対しても十分補修プリンターも確保できると考えてございます。
0:10:17	以上です。
0:10:18	はい。
0:10:20	火災対策室の齋藤です今の鈴木さんの。
0:10:24	話からいくと、7 マイクロのものを、
0:10:28	補 7 マイク、フィルターにマイクロですよ。長谷部長の鈴木です。この資料の中でこの 2 マイクロというふうに書いてあるのは、金属の認識の
0:10:41	焼結金属フィルタを作る時の技術部の大北が 2 マイクロ。はい。
0:10:47	ご協力が自己効率と書いてあるところに 95%の横に加工品があるのが 0.7 マイクロこれが 0.7 マイクロの粒径に対して 95%取れますという、メーカーの方タグチです。
0:10:58	んだっけ。だから、0 実際その水が出てくるのは、2 マイクロ何だっけ。はい一般的に、そのポーリングした時にはミストとしては、
0:11:09	粒径としては 2 マイクロ程度って言われてますので、十分熟状況に期待できるOfficer だと思っています。
0:11:17	もともと
0:11:21	今、カタログ値として示しているのが 0.7 マイクロだから、2 マイクロで十分 3 倍ぐらいで会員 3 倍ぐらいでかいミストについては、
0:11:33	もっとしっかりと確実に捕捉できますよと、いうふうに言いたいという、そういうことで良いんですかね。
0:11:40	営業所長それはその通りでございます。実際にそのマイクロの粒径に連れて行ったらちょっとメーカーに確認しないと、その下タグチが読めないの、そういったところは今後メーカーと詰めていくことになると思います。はいはわかりました。そこまで説明していただいてようやくわかりましたそしたらえっと、
0:11:57	今タグチの都築さんで説明いただいた内容をもうちょっとこの資料の中に、もうちょっとそこ、要は閉じ込め境界として維持できる話ということで、まず総論として、早期化し、
0:12:12	何ていうんですかね、仕組みとして技術的な総合整合性についてはまずしっかり書き込んでください。で、
0:12:19	水もう総合粒子が 2 マイクロでその捕集効率についてわかったら、その部分につ

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	いて、補足で追記していただくということでそれでいいですかね。
0:12:34	はい。夕食をすべてが了解しました。
0:12:36	はい。それであればフィル私の理解としてはまずそこに、まず、もう一度繰り返しますけど、
0:12:46	この金属容器のところの閉じ込め境界を維持するのに、沸騰したその圧力で壊れないようにするためにまず蓋に穴を開けてフィルターをつけるという方策で、
0:12:59	とりあえず、圧力的なところはクリアさせますので、その時とかく閉じ込め境界を維持するためには、そのフィルターの能力が確実にないといけないということなので、
0:13:14	今示していただいているような仕様のフィルターをつけることを考えていると。そのフィルターの能力としては、
0:13:23	除去効率が 0.7 マイクロのものが 95%できると、実際にはそれよりも 3 倍近くでかい、ミスととらえられれば確実に補修できると考えているけれども、3 倍近くあると確実に補修できると考えているけれども、
0:13:40	その能力については現在確認をしていてその部分は追って追記すると。
0:13:45	ということでよろしいですか。
0:13:49	技術局です。その通りでございます。はい。わかりました。だから一番最後の部分について最終的に確実にできるというところを後で追記していただいてそれはもう
0:14:00	ヒアリングでなくても構わないので、とりあえず事実関係だけ、記載したのもも示していただければもうそれで結構です仕組みについては理解しました。
0:14:10	ちょっと大変、葛西さんのタカハシです回答の一つ目の丸のまた書きで全体の後半に分かれてるんですがちょっと教えて欲しくて。
0:14:20	ウエノ 4 は席消化を開始するまでのに要する時間を超える社員性能を有する設計とするとありますけどもこれは 4t本が当たらないような設計にする。
0:14:34	そういう意味ですかねそれまた書き以降というのはわかるけども、温度上昇を想定して開発試験に、
0:14:41	によって内容の損傷の有無を確認して今クリアしたものを使うということでよろしいですか。はい、原子力機構の田口でございます。
0:14:49	えっとですね、まずこの容器自体が、閉じ込め境界を持たせますので、六つでひび割れとかですね、割れとかが生じると。業界の役目を果たしませんので、
0:15:02	まずこの容器自体が熱に耐えられるかどうかというのを、
0:15:08	まず確認します。その容器のどう容器にするかと言いますとまず一つとしてはまず、社員制度っていう、よ、比嘉中に入ってこない指標を使いまして、
0:15:19	それで今回の火災運動等を考慮しますと、
0:15:25	考慮した例えば、1.5mm厚の容器を、
0:15:30	もしくはですね。
0:15:31	実際に既存の容器等を、この 40 分で上昇する温度を想定した温度で実際、加熱して、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	実際試験によって確認する。そのいずれかの方法で、
0:15:44	金属容器の仕様を決めていきたいというふうに考えております。
0:15:50	そこまで試験によって、適切な本金属容器の厚み等を決めるか、もしくは社員制度のデータを引用して集め決めるかっていうのちょっとこちらにつきましても現在まだ、
0:16:01	検討中ということでございます。
0:16:05	早川さんとか社員制度っていうのは容器に対するじゃなくて容器の中に対する社員清野っていう、
0:16:12	大分日が入ってこないという、そういう意味合いでございます。はいわかりました。以上です。火災対策室の齋藤です。だからこの支店別料金に対して耐火性能を持たせるってことは、
0:16:27	要は熱と炎をとりあえずシャッターとしますということで熱はどうしようもないんでさっきのフィルターの話でやりますんで、この話については
0:16:36	40 分間標準火災が出たとしても、金属等の変形等で隙間が開いたり穴が開いたりして、うちの方の中に入らないようにしますということをお願いしたいってことです。
0:16:47	そうですね訪問が入らないといいますかこの閉じ込めとして、日比とか湯上によって隙間が生じないという精度を確認するということでございます。
0:17:01	えっとこの部分については、もう火災対策室、先ほど西郷フィルターの最後の 2 マイクロでしたっけね。除去性能を書いていただければもうそれで理解はしました。はい。
0:17:15	あと火災関係で何か。
0:17:17	ご説明する内容ありましたっけ。
0:17:23	ブロックにつきましては、増床機構ナカバヤシつ監視チーム会合でいただいたフォローアップの後で確認が必要だったものがこの資料の 2 章に書いてある 123、そのうち、事前にお渡しして見ていただいてちゃんとさらに追加の説明。
0:17:41	認められたのが①です。これでいいんじゃない。以上、終わりです。はい。葛西委員の部分についてはこれで終わりということで、あと、だから次はもう
0:17:51	フィルターの話の中で今まで説明していた花Cとちょっと違う話が出てきましたとか、そういう話でない限りは、追記していただければもう私らとしては特にプラスの説明はしっかり不要です。
0:18:09	以上ですけどそれを話しますか。はい。
0:18:14	甲斐規制調査会合まではどう、どうしますかね。一応これ、何つうかなもう 1 回会合をやることになるな。なってるってことでいいんでしたっけ
0:18:27	場所は現職の話です。ではなかったところはあくまで出荷するそっから、昔、締め出してどういう形をとるかっていうのはあるんですけど内容的な確認としては前回監視チーム会合でご説明して、フォローアップして、ここの回答をしたということで一通り終わったんです。
0:18:47	関係で、介護との関係でいくと、この話、今、今ご説明、今説明した内容については、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	多分、一応、中身はこっちとしてはヒアリング上、事実関係は理解したけれども、返してないから、通常だから、これは、
0:19:04	これだけは説明しといて欲しいんだよね。あと残りのやつは追記してくれとか、そういった方針の話じゃなくて、中身のは、
0:19:14	だって詳細の話だったはずだから、そこまでは、説明する必要なかったと思うんですよ。そうやな。うん。そうそうそうなので、この話だけ。
0:19:25	簡単に、そんな大きな話じゃないけれども、宿題になったものを、返しを説明しておいていただきたいんですねここにだから。
0:19:35	除去効率ところ、ここにちょっと補足していただいてこのまま提出、出していただければそれでいいんですけどですね。
0:19:43	やっぱり人事部長の岡林です。了解いたしました最終的にはこちらの件を会合で返していただく分です。
0:19:54	過去スケジュール的なものだったし試験結果がいつ出るかというのは、ちょっとこちらの方で精査させていただいて、
0:20:01	次の会合にはちょっと間に合うんですけど、その会合にまわして欲しいんだよね。
0:20:09	終わり合わせるような形で、ちょっとスケジュールはないっす。出させて、三角結局だから2マイクロのものが確実に捕捉できますと。
0:20:20	いうことの説明が確実に無理であったとしても他のやつで補って最後この部分について、よう方針要はこの構造の方針についてまだ説明してないんでこの構造の説明は絶対してもらわなきゃいけない、そこについて、
0:20:35	わかりましたとについて、そこであと保守、今野氏、私が今宿題2した部分について残ってるのであればそれをやりたってそこはもうほぼ大きな話ではないので、そこは改めてし、チーム会合で説明する必要はないんですけども説明しなきゃいけないのはここ。
0:20:53	この中江と布田新山をあけると、分けてやることによって、とじ込み境界が基本的には維持できるという考え方についての説明なので、そこだけは次回やってください。
0:21:06	はい。次、試験をするっていうのは何なんでしたっけ。何か試験通ですか。そうですね。はい。まずちょっとこの金属容器の耐熱性というところで、培養とは実際加熱して確認するというのも、
0:21:24	検討してると。
0:21:26	もともとやる計画だったんですか。
0:21:30	今の議論の過程でやることになったのかそのもともとやる計画で、
0:21:36	ありましてということなのかってちょっと確認したかったんですがどっちなんですか。
0:21:42	もっともともとといいますかね、ほとんど先生のデータを運用して、1.5ミリの肉厚で容器を作るっていうことも考えていたんですが、
0:21:58	次、いろいろ調べますと、標準火災温度、グローブボックス自体が、可燃物がMSが最大でも1キロ程度ですんで、ちょっと標準化材温度曲線の温度もちょっと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:11	不就学ってところもありますし、
0:22:14	また 1.52 は、先生の年で考えますと、1.5 ミリとなりますが、
0:22:23	1.7 で 1.5 ミリよりも薄くてもいけるんじゃないかなという、ちょっともうこれもありまして、
0:22:32	実際、加熱して、調べてみるっていうことを考えていいかという。そうなんです。なるほど。別にや、
0:22:43	ホシ標準火災曲線が保守的だからといって
0:22:47	たとしても、要はそれより、ちっちゃい家財でいいんですよっていう改善性を説明していただくのは、別にいいんですけどね。いいんですけど、グローブボックスでやれる範囲が制限されるっていうデメリットを抱えてるんで。
0:23:01	だったりするかよく考えてください。私はどっちでもいいんですけど、要はそのグローブボックス内の火災がどういう火災になるかという蓋然性を示してくればそれだっていいんですけどそこまで時間かける必要があるかどうかという話も含めて、
0:23:16	考えてもらえればそれでいいです。
0:23:19	いずれにせよ、今まではここに穴があくという濱田を受けるという話をしなかったんで、その話だけはきちっと知っておいてもらいたいです。あと残りのやつは、
0:23:31	何だっけ、もうちょっと薄くすることについて、変化があるようであれば、また別途報告しますのはもう何だろうって言ってもらっても構わないんですけど、だっどっちにしたって。
0:23:41	これ火災防護計画に最終的に感知器の話と合わせて落としていく話になると思うんで。
0:23:46	そこで、その都度報告しなきゃいけないんでその時にやってもらえばいいと思うんですけども、要はこれがすっきりしないと、全部うちのはずなんだよね。
0:23:55	だからそこを少なくともこの話を、次回、ちゃんと構造上の話をしやってください。
0:24:02	規制庁サービス等
0:24:05	移行にかけることを優先してもらってそもそも、
0:24:09	開校かけ 0 で試験、
0:24:11	がもし予定されてるんだとして、それが律速になって、その会合の資料を出すのが遅れるとかって話になるんだったらその試験については別途、
0:24:21	やってこういうのを確認する予定ですか、
0:24:25	してもいいし、もし実験結果が取れるんだったら別にやってもらってもいいし、というので、
0:24:34	何つうかな、ちょっとスケジュールの方優先したらいいんじゃないか。
0:24:39	最後、笠井の会議をやるって、次回やるっていうことであれば、それに向けた準備してもらって、材料として出せるのであればちょっとやってもらって、試験のやつは
0:24:49	やるんだけどデータとしては整ってなくては一応やらないっていう選択肢もあるんだけどやる予定ですということであればやる予定だったの宣言書があって、おしまいとかで

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	すね、何かそういう形で、ちょっと。
0:25:02	今その試験、
0:25:06	を終わらない人、その知見が少し時間かかって、何かその資料作るのが受けれるみたいな感じに聞こえたもんですから、もし私の理解が正しいんだとすると、
0:25:18	フレキシブルにやってもらった方がいいんじゃないでしょうかというコメントでしたね。私としては同じです。佐賀さんと基本的には構造を変えるものじゃなくて、今回構造変える話を、
0:25:28	優先してまずやって欲しいと。その上で、
0:25:31	その構造を変えない範囲で、渥美薄くするとか、そういう話があるのであればそれは別途、構造を変えない話として、もう構造としては変わりませんが、渥美のこういう考え方でこういう試験をして、
0:25:46	変えるんでちょっとその部分だけ、話の流れじゃなくて渥美だけ変わりますみたいなことを後から追記すればいいだけだと思うんですよ。時間も間に合わないのであれば、
0:25:55	そういうことをやりますというんだったらそういう宣言をしてもらっても構わないです。
0:26:00	よろしいですかね。
0:26:02	いや手法は小林です。わかりましたの会合で、実験が間に合えば、当然実験を盛り込んだ形で詳細な資料を提出できるんですけどもし間に合わない場合は少なくとも構造がこういうコンセプトでは、
0:26:15	どういう形で、原理で閉じ込めを守ろうとしているか、それも場所、詳細設計に対する、以前制というのは成立性を、説明する程度までは最低です。そうですね。だから制度説明会全社このペーパーでまずやってください。これも追記するぐらいだったら、
0:26:33	改めてのヒアリング面談での説明は不要です。ただ
0:26:38	実験をやりまして話を追跡した後も、
0:26:43	の部分の資料については、結構、
0:26:48	とかちょっと内容を把握しておきたいんで、それ、その部分があれば、その部分だけは、ヒアリングで聞きますんで。
0:26:56	はい。
0:26:58	そうしてください間に合うのであれば、調達するようなもう確定してるってことでいいんですね。
0:27:04	調達可能性は確定。いやいやその、
0:27:08	選定中で、こういうのを使う予定であって、実際の調達行為はまだ先なんですよ。そんななんていうか
0:27:18	かっちり、スペックとして、橋場ってこういうのをするっていうのはいいんだけどちゃんとそれが調達できるって日、
0:27:27	いや、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:28	このCEOのスペックでいいよねっていうのを確認して終わりにして、その仕様の部分 がそのまま納品されればいいんだけどそうなるのかどうかっていうことは確認した かったですね。
0:27:41	そういったところで問題ないっていう、選定中と調達の納期等については、まだ詰め切 れてないので。そうですね。予定とスペック案とかにする資料として、スペックの例とか 案とか、
0:27:59	っていう書きぶりにする必要があるかっていうだけの調整なんですけど、要は、かつ りもう固まってきて、スペックなんです、DFこういうことなんですとかいうのをパチッと もう、
0:28:11	ひびきっていうものなのか、スペック案として、
0:28:15	一応宣言としてこれくらい取れるとかそういうのは考えてやりますよっていう宣言だけし てもらって、例としてこういうものなんですけどねうちはそれを確認しよう件数を各層パチッ とこの、
0:28:27	締め切ってますねこれをしっかり納品して参りますという形になってるんだっいたらいい んですけどその確認をしたかったですね。
0:28:37	はい。原子力機構の田口です。そういう馬越、おっしゃる通りちょっとまだかつて決め てしまうと、それが調達できない可能性もありますんで。
0:28:46	1月の菅沢ウチダとしてはその、
0:28:50	ちゃんとフィルター圧力逃がしてとれるんですよ。大体これくらいのレベル感なんだ っていうわけちゃんとお互い確認しちゃえばいいわけだから、その数字はちょっと変わ って、
0:29:02	でもねそれはそれで、そんなに大きな問題ではないと思うんで。うん。もう
0:29:09	カチッと決まった問題なんだったらかちっと決めてくださいとかちっと決めて問題あるん だったらちょっと案とかとかいう形でやってもらうと多分宣言としてちゃんと。
0:29:21	フィルタリングするとかそういったものを付けるんだっていうのはちゃんと説明してもら えばいいっていう承知ですね、認識合ってますから大丈夫かね。
0:29:30	はい。大丈夫でしょうか。そうしましたら、フィルター作るっていうことにつきましては明 確に明示します。このスペックについては素案という形で
0:29:43	規定すると。だから、こういうフィルターを、こういうイメージのフィルターをつけます。そ れがだから今ここに 0 と書いてあるけれどもSMC完成って書いてあるんだけど、こ れも、
0:29:57	だから 0 ってここに書いてあるけどさらに五つ重ねて例えばとかいうふうにして、こうい うフィルターだと、このやつだとかもう、0.7 マイクロで 95%なんであと後ろのところに、正 常キュウワーの時のミストで出てくるのが 2 マイクロなんで、その 2 マイクロで考えた ときに保守性のあることはこういうメーカーでは確認してるし、
0:30:17	他のやつメーカーであったとしても、基本的にはこの部分を確認することで、仕様とし

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ては問題ないと考えているとかというような話を説明すれば、例えば会社が変わったとして、
0:30:30	説明したことになりますよねとかそういうことをちゃんと明確化しておいてくださいと。
0:30:36	はい。作業所長は別に最初としましては、そのような形で資料の作成にさせていただきます。
0:30:45	よろしいでしょうか。はい、どうもありがとうございました。
0:31:09	木曾引き続き資料 1、
0:31:15	はい。
0:31:17	最初センター烏コクブ小高と申します。よろしくお願ひします。資料 1 といたしまして、T AFの事業参与のですね運転条件確認試験結果について整理して、
0:31:29	監視チーム会合資料として、案としてですね、まとめましたのでご説明させていただきます。
0:31:37	ページ 3 ページ目ですがまずはじめにというところで、
0:31:41	ご存知の通り現行の濁ると比べましてですね産業医はうんと低形状をですね、四角錐か円錐に変更したというそういった構造変更を行っているほかですね。
0:31:53	ご要望で流下ノズルが傾いて加熱コイルと接触して、流下止まってしまったという事象がありましたので、流下ノズルが取り付けられている三明さんの形状非対称から、対象交通に変更したという、左下、右下の図にあるようなそういった構造変更も行っております。
0:32:11	産業は完成した後ですね、昨年の 3 月から 4 月にかけてガラスカレットを用いた試験である基本性能をこれを確認して、満足してるということを確認しております。
0:32:25	そのあとですね、白金族元素を含む母屋影響を使用した運転条件確認試験ということで昨年 11 月から 1 月にかけて実施しましたので今回結果を報告させていただきます。
0:32:38	10 ページ目からですね試験目的ということで、こちら 9 月の監視員の会合の中で、
0:32:48	ご説明させていただいたものになるんですが主な目的といたしましてはですね、一番上に居るの運転方法、これをベースとして試験を行いまして、着実にガラス固化処理用を進める観点から、
0:33:02	産業における、最適な管理指標運転パラメータを生み出すための、データ取得ハッキング検層抜き出しへの確認をこの試験の目的といたしました。具体的な目的といたしましては 5 項目掲げておりまして、
0:33:15	まず一つ目(1)ということで、白金族元素の管理所の見直しに係るデータ取得ということで、日本よりですね、白金族元素の早期堆積事象というものが発生し、説明しましたので、
0:33:28	これについてですね、人口体制の中での管理指標の見直しを行うためのデータの取得を行う。(2)ということで運転パラメータの調整ということで、
0:33:38	市民局電力等のですね、運転ばアサイ 0 円ですするためのですね、運転パラメーターの

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	調整を。
0:33:45	を行い、それを目指していくというようなことがあったということで、5 ページ目となりますが、三つ目といたしまして、
0:33:55	ガラス流下による金属課長の木崎清の比較ということで、露呈形状を変えたことによる尿に対する発見損別の抜き出し吾妻優位性、これについてを確認するということを目的としております。
0:34:09	SAの低形状の効果につきましては、設計段階でこういう模型を用いた崖錐この可視化試験等で、
0:34:17	衛星の方がですね、粘性の流体の抜き出し率が高いということも確認しているのでこれを踏まえてですね、確認を行うということを目的としています。
0:34:29	(1)(3)番が案の目的というところでございますが、当間(4)番というところで、2 ウエノ運転シミュレーションというところ、活用してきましたが産業レベルいろいろでも運転シミュレーションをですね、確立したいと思ひましてそれに係るデータの取得。
0:34:47	⑤番ということで、値上げの不具合事象の対策に係る有効性確認ということで、冒頭説明しました通り、流下ノズルの傾きに対する、
0:34:57	対策を行っておりますので、これは有効性の確認を行って来て、行うことを目的としまして試験を行いました。
0:35:05	6 ページ目はですね、試験の流れということで、熱上げを開始してからですね、どんなに水を供給しまして、炉内の温度調整を行ったと。白金族元素まがいます白金族元素を解明してないもん廃棄これを用いてまとめ試験と言われるものですがこれは八本。
0:35:24	答えは分流化をしております。そのあとですね、ハッキングと検査を開封した模擬廃棄、これを用いた公務員試験と呼ばれるものですね。これははっきり言って、
0:35:35	行って、取り合うということで炉内の数を全量抜き出した後法令して、どなりの監査という場合の観察を行っております。
0:35:45	各試験目的における実施項目といたしましては熱上げからですねドライアウトまで通しまして過去の運転パラメーターの調整ということで、本土や電力等の調整を行ってきたところ、
0:35:58	あとは公務員試験ですね、実際白金族元素を使った廃液委員の名を廃液を使った試験の中で、(1)番の南京造血の会議承認。
0:36:09	宇野梅津係データの取得、あと(3)番の白金族元素抜き体制の比較を行っております。あとは丁寧委員会の訪問議員としましてですね、運転士名称の確立に係るデータの取得ということで仮設熱電対による線量の測定。
0:36:25	等を行っております。最後ですね炉内観察の中で白金族元素がちゃんと抜けてるかどうかというところの残留物の確認、あと(5)番ということで、
0:36:37	不具合事象に対する有効性の確認ということで、流下ノズルの方も行かないかどうか、その確認を行っております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:45	で、7 ページのスケジュールということで、予定通りですね昨年 11 月 1 日に熱上げカイシイを持って試験回収を行っており、
0:36:55	年がどれやると、ない場所電力ところまで予定通り完了して年明けですね、道内活力を持ってですね、試験を完了しております。資金化中ですね、特に設備のトラブル等による間違いなく、当初のスケジュール通りにですね資金を回収しております。
0:37:15	8 番、8 ページ目からですね、試験の結果の説明となります。
0:37:21	まず白金族元素のですね管理表の見直しに係るデータ取得ということで、もう 1 件白金族元素を解明した廃液で 8 本ですね、8 本分。
0:37:31	運転を行いまして、白金族元素の管理手法に係るデータの推移を確認ということで、具体的には左、
0:37:42	不具合のある、四つのパラメータ補助電極からの補正抵抗し電極関連いう。
0:37:49	を防いでいこうと一番下ですね、了解終わった後、炉底低温運転に移行するまでに応じた時間というところで、2 号要領の、佐藤市の安野実際の運転の試験の最初の 8 番目のと、ちょっと比較して記載しております。
0:38:04	結果といたしましてはですね、補助電極間補正抵抗は他の
0:38:09	いろいろと同じように、徐々に低下傾向が見られたほか、不その他の三つのパラメータに関しましては、濁りと同様ですね、特に上昇傾向低下傾向等は見られなかったというような状況となっております。
0:38:24	2 号溶融炉に関しましては右側の図にある通り、110 分目まで行ったところですね、主電極間補正抵抗がですね、0.14。これは管理表という、この後変更するための管理資料となっております、
0:38:39	営業チームに移行したというようなところで、その他、その中で、管理資本の傾向としては①②③というような、
0:38:48	そういった順番で傾向が見られてくるというようなところでございますが、2 年、作業量でいうでは、予定計上ですねそれに変更にしたことに伴って、堆積の傾向がですね。
0:39:00	変化して、これ水にもですね、変化が生じる可能性があるというふうには、
0:39:06	可能性もございますが、この実際のTVFIにですね 3 色を据えつけたと、CAPEでの運転を通してですね、河内管理者の方からデータの取得をですね、継続して行っていきたいというふうには。
0:39:20	考えております。最終的にですね、見直し期待と考えております。
0:39:26	3 ページ目からがですね、運転パンメーターの調整結果ということで取りまとめてございます。
0:39:35	結果といたしましては、アサイの運転するためするためのですね、各運転パラメータの調整範囲をですね見いだすことができおり、このTAFでの作業の運転に反映するというので、
0:39:49	各ネタ目からですね、本村宇都までの各濃度の中でその管理者に対するパラメーター

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	の調査調整というのがしっかり行えるということが確認できており、
0:40:03	これらの結果をですね、後、ぜひ、
0:40:06	運営の調整運転を反映していきたいというふうに考えております。具体的な調整の結果に関しましては 10 ページ目以降ですね、記載しておりますが、
0:40:18	まず 10 ページ目はこれ専用の通電系統温度測定箇所ということで示したものでございまして、主に自然直下右側の断面図に示すと主電極間の、
0:40:31	当然、
0:40:32	とあと、予定分を加熱するためにですね、右側にあるように、左側にの表面にあるような補助電極間の予定分の保全時間の通年、あと自然局と流下ノズル菅野通で、
0:40:44	こういったもので炉底部の加熱を行っていく。あと、各部にですね、この温度を測定するための熱電対が設置されているというようなことでパラメータの調整を行ってきております。
0:40:58	あと市民局に関しましては、新居くうのですね、腐食の抑制のために自然局の冷却空気を通気しているものでございます。
0:41:09	で、11 ページ目からが、各試験におきまして、
0:41:16	温度等のトレンドを示しております。
0:41:19	まず 11 ページ目のところですが、いろいろ熱上げから水をくみ上げる運転パラメータの調整ということで、温度等のトレンドを示しております、
0:41:30	点線で示したのがこれが 2 号用直近のスマホ用の運転でのその熱IPの。
0:41:37	本当のトレンドでございまして、
0:41:41	結果といたしましてはかつ、間接加熱通装置のですね発熱体の温度を調整することで、各電極間の通電を行うところまで温度がしぼんできており、できるということを確認しております。具体的には、
0:41:54	赤で示した 8000 体の温度をですね、170 度に維持、して、末までにですね各部の温度が徐々に上がってきて、
0:42:02	街電極間、通電。
0:42:07	はじめといたしまして各通電を各普通連携の通年が行えるということを確認しております。あとマニュアル通り、戸松前が行われた後ですね、その前に水供給水を家純水をですね、供給しまして気相部の温度を 600 度以下、これはどのように変わる原料や廃棄を供給するための条件となっておりますが、
0:42:27	どこまで調整できるということを確認しております。
0:42:31	12 ページ目はですね、丁寧に試験、白金族等を関与しないキーによる試験炉の運転パラメータの調整ということでまずこれで、
0:42:44	意見の調整、温度調整を行ってます。基本的には人間と同様にですね、主電極間電力を一定に維持して、あとし電極間冷却基準は給料等をですね、調整することでバランス温度等ですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:57	所定の範囲とすることができております。
0:43:00	具体的にはバルサン状態
0:43:04	ですね、8200 度から 1200 トンの範囲で、情勢で、
0:43:08	できるということを確認しまして、あとは低ブーの温度といたしまして緑、緑の線で示した補助店局の門と、これを 820 度に維持するというのが補助電極ループ案件の条件となっております、
0:43:23	これについてもですね。
0:43:26	プロジェクト支援局の売却給料等を調整することですね、所定の 820 トンで調整できることを確認しております。
0:43:37	13 ページ目はですね、白金族元素の含有した廃棄で行った公務員試験における、運転パラメータの調整結果でございます。
0:43:48	こちらもテム試験と同様にですね、指導力冷却機能等を調整することで、何か損等が所定の範囲で調整的なことを確認して、
0:43:59	おります。
0:44:00	あと顧問室におきましてはですね、8 番目のところでちょっと
0:44:08	課題どうの。
0:44:10	間宮Kがございしますが、約 2 日間ですね、現況、現状と廃液の供給を止めた状態、保持運転状態ということで、そういった中でパラメータの調整を行っております。具体的には主電極電力を下げてですね、四番のガラスが線路等を低く維持することで、
0:44:29	人口抑制するというようなものでございます。
0:44:33	TAFが実際の運転におきましても、藤運転を行うなければいけないというような、そういった状況もありますので保持運転におきますパラメータの調整等も今回の試験の中で確認しております。
0:44:49	14 ページ目はですね、が数の流下ここ太陽系のガスの注入に関しまして、運転パラメータの調整の結果を示しております。左側がですね、定文試験機の流下で右側がですね、もう 1 回方面の流下のときの、
0:45:05	流下重量や流下することをなどのトレンドを示したものでございます。有効このアサイはですね、後底部のガラスの粘性を下げるためにですね、炉底部の加熱を行うんですが転進では約 5 時間というところ。
0:45:19	確認しております、今後の試験に関しましては約 6.5 時間対応しているというところでございます。この工務室になります白金族元素が含有されることで、
0:45:31	とがら数のですね、河内ゲートが若干下がりますので、同じ電源車もちょっと加熱効率等も変わってきますので、そのための 6.5 時間というところで、
0:45:43	結果です。
0:45:45	おります。流でそれで所定のですね、テープ電極温度をですね了解するための条件である 745 度以上まで加熱することができておまして、流下もですね、2 号より約 3 時

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	間ですね。
0:45:59	強化できるということを確認しております。
0:46:04	あと行革におきましては赤で示した流下ノズル加熱電力を調整することで流下の速度をすることがあって、
0:46:14	ドライアウトの前のバランスを全部抜く操作でございますが、この後は左側の図に示す通り、ガラス固化体矢野さん。
0:46:23	三本分ですね、順次抜いていくというような、そういった操作でございます流下も3回行っておりますその時はトレンドを示したものでございまして、
0:46:34	で、こちらに関しましてはですね、ガラスが減っていきますので、熱泳動が減ってくるとマグマ費安くなるので、間接加熱装置をですね、併用しながらですね、前の温度をたまに
0:46:46	お怒りを持ちながら、深く出力する店舗の方を調整することで、どなりの数がほぼ全量いただけるということを確認しております。最終的には右側の右写真に示す通り、
0:47:00	一番そのいわゆる資産にある底部電極のですね、形状がはっきり見えるところまでですね、ガスガスすべて抜き出せるということを確認しております。
0:47:15	以上のパラメータの調整でございます。16 ページ目からですね、ガラス流下による白金族元素の抜き出しへの、
0:47:24	比較ということで合意を得るとの比較を行った結果でございます。まず、委員会ガラス中のですね白金族元素の濃度の推移ということで、今回の試験では2号炉の作動試験の時と同様にですね。
0:47:37	流下してるガラスをですね、複数、サンプリングサンプルをとって、原価から月のですね白金族元素農道を、具体的には酸化ルテニウム、こちらの濃度の整理を確認しております。
0:47:51	で、マポルト作業量同様にですね、炉底ぶーに低下率により、炉底にですね、比較的濃度の高い
0:48:05	服部断層の濃度の高いガスがたまりますので、町職員においては、大体月下重量50キロぐらまではですね、白金、ウェイトング濃度の高いところが見えております。
0:48:16	1回目の方面、これ赤と青の線なんですけどこれをこの西日本日本に関しましては、税務試験からですね、小西に切り換えた際ですね、まだが5万円お伺いするというのが、白金族元素が入ってない。そのテーマ2試験が数からだんだん期間される過程なので、まだちょっと
0:48:35	手抜き出されるガラス中のですね白金族元素濃度がまだ低いという段階でございます。3番目から大体安定してくるというような状況となるんですが、
0:48:46	上で、その下に示す通り、ちょっとですね、5本目のところで、なかなか何とも上がらない、低いガラスが流下資金。
0:48:58	文化Ⅱ中の白金族元素の濃度低いというような、そういった傾向が見られたんです

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	が、3号要領、ウエノ、
0:49:07	赤の点線で囲ったように、岸確定する高農道ですね、から、
0:49:14	ガラスがですね安定し抜き出せ付なされてるということを確認しております。また青野を点線で囲ったところでございますが、
0:49:24	良い色では一本目日本にはやはり、流下初期ですね白金族元素の濃度が低いというような状況だったんですが、
0:49:35	大迫委員では日本からですね、濃度が、
0:49:41	流下ガラスですね、中が800円そのまま上がっているというようなそういった状況が見られているというところ。
0:49:47	今回左下にちょっと書かせていただきました後藤付近ですね、3Kを多く含むガラスがですね旧加治に固定部に対することなく、willよりも安定し抜き出されていると考えております。
0:50:01	具体的にちょっとどういったイメージかというところに関しまして、17ページ目に説明させていただきました。
0:50:11	まずですね
0:50:15	マニュアルと3号溶融炉のそれぞれちょっと断面と平面示させていただきますが流下開始前はともにですね、程度の過熱によって、ユールの、炉底部付近にですね、比較的その濃度の濃い
0:50:31	ガラスがですね、白金族元素の濃度の濃いガラスがたまってくるというような状況となっております。この状態から流下した時にですねどう変わるかというところなんですが、左側に右側にですね、参考ということで、平成29年度にしましたプリューム系試験、
0:50:46	こちらはOK年生によるとですね定年制のFを使って、視覚水とSEでの
0:50:56	その抜け方の違いというところをですねちょっと比較したものでございまして、そ、その結果視覚水におきましては、谷部、斜面と斜面の
0:51:07	合わせ面のところ、また2部のところろくに購入しないものが多く財源するということころ、対してSEの場合はですね、また部分がないので、均等に分配し
0:51:22	分布して抜けていくというような状況が確認されており、これを踏まえると、
0:51:28	流下してる時のその流下開始からですね、流下重量50キロまでのイメージといたしましては、2号業務に関しましては、第二部にですね白金族元素が残留して、
0:51:39	選択的にですね粘性の低いガラス、白金族元素濃度が低いところが、先小貫出されてしまったこの校門進行名とかで見られてた状況、高濃度が上がらなかったというふうにちょっと考えております。
0:51:53	対しまして水位に関しましては、均等に
0:51:59	タイミングがないので、均等に抜き出さるので、流下職員において、比較的高濃度ですね、
0:52:08	ガラスが抜き出せて生み出されているものと考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:15	18 ページ目ですね、こちらがちょっと白金族元素の抜き出し率の比の推移ということで評価を行っております。抜き出し率というのは、どのように、供給した様に対して
0:52:29	流下によってですね、供給した分がきちんと抜けているかどうかというところ、供給した方に対し拠点雨量に対しての抜き出した量の割合ということで、
0:52:39	100%であれば、入れた両部いた量がきちんと、
0:52:43	その分がちゃんと抜き与えてるという、柳沼に残業することなく抜き出されてるといったものでございます。
0:52:50	で、グラフで書かせていただきましたがやはりちょっと一本目 2 本目に関しましては刑務所先ほど申し上げました通り健診からの移行スルー。
0:53:00	いうところでございますので、ああいう抜き出し率がなかなか上がらないというところでございますが、3 番目から 8 番目に関しましては 90%から 120%の範囲で推移して、
0:53:10	ということが確認できております。またちょっと埋め残留量に関しまして、こちら計算値になるんですが、増加することなく、抜き出せるということを確認、3 のところでございますので出されていることを確認しております。
0:53:25	こういった傾向ですね、2 号溶融炉と比べて、どうだったのかということに関して調査したものが、
0:53:35	19 ページ目のですね左側のグラフ、これが 2 号溶融炉の時の作動試験の時の結果でございます、この時もですね同様にですね三本目から 8 本目に関しましては 80%が 120%。
0:53:51	平均で 100%は超えてるところでございますが、3 年とちょっと比較してどうだったのかというところは右上の、ちょっと承認し、
0:54:02	書かせていただきましたが平均値で見ると 2 号より 101.6%して、3 号 106.3%。
0:54:09	またあと標準偏差ですね、その抜き出し率の各流下でのばらつきというところに関しまして、納涼 13.7%に対して 38.2%ということで標準偏差が少ないというところで、馬淵難波香月も小さくて安定してたということ、
0:54:26	確認しております。で、あとは私ですね、残留業というところで比較したところ、
0:54:36	比較すると 2 の色もですね、残業も当然 100%で抜けてますので暫時の増加傾向ってというのはですね、当然見られなかったところですが。
0:54:46	ちょっと 3 年との比較というところが難しいところがございまして、3 年の運転条件でか、条件での守屋駅の蘇生に関しましてはちょっと
0:54:58	2A4 で主の作動試験で使用したもんや背景の不正からですね、変更、若干ちょっと変更しております。
0:55:06	ウエノ供給量もですね、1 本当たり井上 2.79 に対して 3 億円 2、2.0 キロというところで、若干ちょっと少なくなってるというところもあって、
0:55:16	なかなかちょっと絶対値ではちょっと比較できないところもありますので、ちょっと家田議員に対してその残留率というところですねその傾向でちょっと確認したところ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:26	入れたように対し、
0:55:29	公務員試験の開始から村井に供給されたルテニウムの累積従来の体制に、残炎したルテニウム流下後に、残留した時点の重量ということで山に普通で評価した。
0:55:40	ところが、右側のグラフのところでございますが、谷内で評価したところで、
0:55:46	ところでは作業の方が若干低かったといったところで、それを踏まえても安定して抜き出せる、生み出されてるということが、
0:55:55	今回確認できております。
0:55:59	あと 20 ページ目でございますが、最終的にですね、ドライアウト等を踏まえのガスを全部抜いた後ですね、法令もマルナカーつ行った結果、
0:56:12	道内のガス、何て言うのですね、その財源がないところから、流下によりはっきり柘植さんは、全部を抜き出されているということを今回確認しております。
0:56:23	白金族元素の抜き出し性とは関係ないんですが、耐火レンガに関しても有害な割掛失礼目地の開きがないこと、あと電気を食うに予算等の損傷がないことも確認しております。
0:56:39	これは白金族元素の抜き出し性の確認の結果でございます。21 ページ目はですね、三、四千シミュレーションが確立いたしておくということで、こちらも 2 号溶融炉の作動試験の時と同様にですね。
0:56:54	仮設熱電対をどないに挿入して、ガラス温度。あの日、右側の図に示す通り、勝部先生、測定点数 5 点ありますが、そこでガラス温度を、
0:57:08	野辺測って、露呈ぷーから、
0:57:12	炉内状況に関しましては温度の分布を確認しております。
0:57:20	そうですね。開け示した後、赤の実線で示したのが今回の工務試験で確認した、
0:57:29	温度分布でございまして灰色のところがですね、2 号炉の作動試験のところということで、同業の、
0:57:36	傾向が確認できております。今後ですね、こういったデータを活用しまして、使用しまして、運転シミュレーション作業用のですね、運転シミュレーションモデルを整備していく予定となっております。
0:57:51	あと 22 ページ目でございますが、日本への不具合事象に対する有効性確認ということで、という経審の構造を変更したことによって流下ノズルの傾きを抑制するというようなものでございますが、
0:58:05	こちらですね、ドーザー等は、北条まで終わった後ですね、溶融炉の方からですね、写真を撮ったものでございまして、
0:58:16	右側の左側の図に示す通り、流下ノズルの中心地という可能性の加熱コイル、こちらの中心のずれということが、0.120 ということで、ずれが、
0:58:30	今のところですね、ずれがないということを確認しております。
0:58:33	で、今回八本丁寧 1 件対応して 16 点の留カーというところ、ところですね、今後 T

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	AFの運営におきましては、その流下ノズルの
0:58:50	傾きの傾向というものを継続して確認していく予定となっております。
0:58:58	それも 23 ページのまとめでございますが、今回ですね、白金族元素の早期堆積事象 真上で見られたものでございますが、今回限定いたしまして、
0:59:11	白金族体制の日に答える方の開票の見直しに係るデータを取得しております。この 上、今後ですね、TVFにおける作業の運転においてですね。
0:59:22	データ取得を継続して、傾向を評価した上でですね、管理表の見直しを行っていき たいと考えております。
0:59:28	二つ目の矢羽ですが私からの試験で確認いただき、また別にですね、今回、実際、
0:59:36	の運転で使用するものと同じ開発原料を用いまして、主電極電力等の全体メーカーの 調整を行い、所定のプレーンパラメータの調整範囲でですね。
0:59:47	安定した運転制御が可能であるということを確認しております。このベースTVFにおけ る、3 号炉の運転に本試験に係るおける確認結果を反映していきたいと考えておりま す。
1:00:00	三つ目ですが継続率の抜き出し性に関しましては、
1:00:05	何のイエローよりもですね、利勝の提携上での所よりも、むき出しの傾向としてはです ね、安定した傾向が見られたという、
1:00:16	ものでございます。最後ですが仮説の全然による 5 万本測定を丸々のグループの測 定で間違い明細に係るデータの取得。
1:00:27	あとは流下ノズルの観察により、流下ノズルの傾きに対する対策の有効性確認を今回 行っております。
1:00:36	あとちょっと参照ということで、最終最後前ご説明させていただきましたアトリウム形式 の開業、加藤松野パッシングの会合でご説明させていただいた各試験目的、試験目 的に関する具体的なですね、確認項目というところを、
1:00:52	20 ページの最後のページまでは、3 として示させていただいております。すみません説 明長くなりましたが、以上でございます。ありがとうございます。
1:01:04	新党パーキン当方思います。
1:01:18	坂元です。すみません。さっきお話しちゃってよろしいでしょうか。お願いします。すいま せん。すみません。
1:01:28	いただきたいレベルの話をさせていただきたいんですけど、8 ページ目の試験結果の そのパラメータ 123 も、
1:01:41	いつかを国が起こって山が起きます。国井所長なんですけど、今小牧マンションの黄 色い線というのが、または場所というもので、青い線しか見たことがあって、
1:01:53	都電抵抗があって便利。
1:01:57	ある連流をプロットしてる理由とまず率直な、何なんでしょうか。
1:02:03	原子力小高でございます。はい。具体的にはですね主電極間の補正抵抗で、トマトの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	後に移行するかどうかの確認を行ってるんですが、
1:02:15	白金族元素たまってきますと、電流値もですね徐々に上がってくるというようなそういった傾向が見られますので、傾向値と合わせてですね、現実の傾向も示しているという津波ですね。
1:02:29	電圧を固定でかけているということでもいいんですが、えっとですね、現状、基本的には電力制御という電力が一定になるようなそういった
1:02:42	自動制御がなされてございました。
1:02:46	どちらかっていうのは、山の斜面ほう素青さんの人が例えば城戸さんは上がるのは、気味だけプロットしてますと、その前は間違っていない。はい。はい。はい。間違いございません。ありがとう。
1:03:03	今し、監視チームとかでやってるん 5 ページの方でしたけど、今回は 70 個 80 本みたいに一部あっちゃつは、日本の一つ、どの辺で上田止めるっていう感じにも理解したらよろしいんでしょうか。菅田福士になっちゃいます。現状小高でございます。
1:03:22	そうですね②番のところですね、炉底低温に移行する時間がですね、上がり始めるところがちょうど 60 分というところになるんですが、
1:03:33	後、こういうところの傾向といたしましてはやはりよう予定分ですね上部の方までちょっと白金族元素がですね、たまり始めてきてそれで、
1:03:43	自然曲管に流れる電流がですね炉底部にも回り込み始めたというような、そういった傾向になりますので、ここ、
1:03:55	こうなったことも確認されているということはもう堆積体白金族元素の堆積が、予定の業務ができてるところで、あそこにありますけどそこにあって、止めていきたいという、干渉がいらしたときは丸野コマイをねらうという理解をしておくとか大体間違っていないか。
1:04:15	はい。はい。はい。それはご理解で間違いございません。わかりました。はい。いただきたいのが、
1:04:26	南山中なんですけど、今回 16 月中なんで、島の話の五、六も踏まえれば、日米でした。一緒に綺麗なんだらうなと思ったんですけど、基盤だけはやっぱり体積が福島。
1:04:40	行って、これ完全に知らないで欲しいんですけど、5-5、宇井谷津はもう近く。
1:04:50	普通の問題を逆に注意会社っていうのは、
1:04:53	教えていただいてるんですけど、ちょっと補助研究基本的にいなので、
1:05:00	2 超える五、六 10 本、つまり、厚さが決まったという話が実際あって、ザイオン要件とかを、
1:05:12	何も変わってないから、2 号炉の五、六 10 分は 3 号炉でも再現するはずっていう実施規定で考えたけどよろしいんでしょうか。編成になった分だけ、パワーとして良くなるっていう。
1:05:27	何かこう知らない条件が変わってたりしてるんでしょうか。これ、以前ちょっとございま

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	した。芝でございます。はい。衛藤基本的には2号炉から3行目の同定、構造ですね。
1:05:39	構造の運転に係る部分の構造変更としては、おっしゃった通り炉底部の形状を変えたというところがございますんで、その他ですねいろいろ要員数の大きさとかそういったところに関しては変えておりませんので、
1:05:56	基本的に2号用と同じような運転方法で、運転を行っていくというような、ございます。はい。そういった中で、そうですね。白金族園の底部の形状を衛星に変えたところですね。
1:06:09	植田とその8ページ目の②番にあるようなところの方が、もうちょっとおくらせることが抜き出し率を上げて、もうちょっとおくらせることができるんじゃないかとかそういったことが期待、
1:06:23	期待できるものと、はい。
1:06:26	社員の方がショウロこれはもうあとはやってみないと、9月以降は日だけで役員等を販売して理解しております。
1:06:36	麻生。
1:06:40	実際白金族元素を入れた廃液では八本しか作って作ってないと思うので、今後、
1:06:47	60%の予測というところになるので、
1:06:51	上の方はパラメーターの作り方とか悪元気な山になってますから、ホンチャン場面だからというような、安保中元です。
1:07:02	向こうも何個かありましたけど、キリンググループは、
1:07:06	あ、わかりましたすみません変な質問で。わかりました。ありがとうございました。すいません。小高ですありがとうございます。
1:07:27	規制庁ですと8ページの左の図を教えて欲しいんですけど。
1:07:35	これ順番で言うと思うから、肥後室の。
1:07:40	運転があってその下に3号炉の交換試験があって、
1:07:45	一番下に、
1:07:48	2号炉の作動試験値がプロットされてるんですけど。
1:07:53	そうなんだろう。
1:07:56	じゅんだって相対的に見た時に補佐を何か、
1:08:00	見比べることってのは意味があるんです。
1:08:03	ここでございます。そうですね。先ほどちょっと私の説明、
1:08:08	の中でもちょっと触れさせていただきましたが、
1:08:13	今回の3の運転条件確認試験で使用している、は、廃液のですね。
1:08:19	はい中の白金族元素の濃度というのがちょっとボイドろろから、ちょっと変えてるところも、
1:08:25	変更してるというところもあって、具体的にはちょっと日本円の方がですね、若干白金

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	族元素の分高いというところもあるので、
1:08:35	傾向もあるというところだが絶対値ではちょっと比較振ってたら難しいんですけど、ある程度その傾向が同じような傾向かどうかというところを、粘着などで置いてですね今回ちょっと評価しております。
1:08:48	またその実際のはい液位の濃度に関しましてはちょっとまた若干変わってくるというところが、
1:08:56	あるので、ちょっとそういったところで
1:09:00	絶対値としてですね、傾向は同じような傾向だけどそれぞれちょっと差が出てくるのかなというふうに見ております。
1:09:09	すごいですけど。
1:09:12	そうすると、実際の運転が3号でも、
1:09:18	実際の廃液を使った運転っていうとその2号溶融炉が、
1:09:23	運転と、
1:09:25	同定効果。
1:09:28	期待できる。
1:09:30	いや最初から何か抵抗値が下がっていると、あんまりたくさんつくれないのかなっていうふうな見方をするんじゃないかと。はい。
1:09:38	実際の廃棄とは少し違うっていうことなんですかね。
1:09:41	発生昨日はい聞いは実廃棄でまたちょっとあの傾向を見ていくというような形になるかと思えます。
1:10:18	ちょうどおしまいですが、先ほど言っていたの廃液の組成を変えられた理由っていうのは、というか目的があるのでしょうか。はい、検討これ。
1:10:28	今夏いいです。サイトウ20行小高でございます。はい。丹羽イエローが運転していると、作動試験を行った時はですね。ただ、当然のことは廃止措置に移行してなくて今後もですね新たな配置とかがまた出てくるということも、
1:10:46	想定してですね比較的ちょっと高目の濃度で、運転してきたという、推定したというところもございます。今回参与に関しましてはもうすでに廃止措置段階に入っております、
1:10:57	系統調整等で新たな背景が入ることがあっても、実際に職員営業を処理して出てくる廃液というのはもう新たに出てこないもので、今残ってはい。
1:11:06	さて廃棄貯槽内の肺機能組成をですね、これを踏まえて今回の試験で使用する、
1:11:17	皮膚廃液の組成に反映するというので、そういった変更を行っておりますはい。どうぞ。了解いたしました。そこっていうのがどっかに書いてございます。ちょっと説明が抜けてしまって申し訳ない。
1:11:34	なんですが、
1:11:38	こちらですね、16ページ目

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:42	ですね、すみません、①の下の矢羽のところの2行目のところのなお書き。
1:11:52	のところですね、本試験で使用した長井喜納金属減損は29年度から、令和9年から令和3年というところにかけて受けた政策は市の、
1:12:03	分析結果で
1:12:06	基づき設定しているというところ。その時は受けた池野加来課長からも連絡を受けてますので、それを反映すれば、
1:12:16	これの、はい。肺機能、荘銀の十分対応できるというものでございます。
1:12:25	どうでしょう。状況承知いたしました。その上でその絶対値では、無自覚はちょっと
1:12:33	難しいってことなんですけど、1%というか、
1:12:36	実業の比較はできるってということで、マックスの16ページの結果とかを示されてる。そうですね。系高圧、全体的な
1:12:50	傾向は各与え各流下間のばらつきの具合とかですね、そういったもので、
1:12:56	ちょっと評価を行っております。
1:12:59	申し上げたい。
1:13:08	そうですね。
1:13:09	自分からちょっとお願いなんですけど、1枚資料をたっせいもらいたいと思っていて、
1:13:18	その何かっていうとそう思う。
1:13:22	23ページ目のまとめ、これはこれでいいんですけど。
1:13:27	ちょっとその一発でわかるそのマトリックスみたいな
1:13:32	まとめ方ってできますかね。つまりその、
1:13:38	ちょっと対外的な関係とか
1:13:43	皆さんの人との関係とか我々とか事業者がいろんな関係者がその、
1:13:49	この試験の状況とか、何か正確に、
1:13:53	理解されてるものなのかどうかという。
1:13:57	のを少し確認したいと思っていて例えば端的に言うとその知らない人から見るとこの運転条件確認試験を壊れるともう全部わかったんでしょ。
1:14:07	受けとめられても困ってこの23ページ目に書いてる通りにその今後TVFで動かしていつて、
1:14:18	データを取得して管理指標の見直しも行いますっていう、落とすところなんですよ。要するにその、
1:14:24	管理小が、
1:14:27	今までだって管理資料が3号、
1:14:30	できるんじゃないかところも、
1:14:32	運転条件確認試験をしたら次の、本番の運転ではこういう管理しよう、して参りますというようなことができるんじゃないかと思ってる人もいたかもしれない、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:44	会計知識がない人だと。
1:14:46	中身がテクニカルだから何かその実験が終わったんでしょうっていことしか印象として残らなくて、
1:14:54	正確に
1:14:57	今までか。
1:14:59	目的が達成されたのか、この実験が
1:15:04	失敗したものがあって成功したものがあるのかないかどこまでが終わったのかってどこまでは、
1:15:12	今後継続しないといけないものは何なのか、継続した上で、書いて接したいけどいけないものな課題は何なのかみたいな、私の認識だと、おそらくこれ見た限り失敗なのか正解なのか。
1:15:27	多田さんの的に鳥羽うまくいきましたと
1:15:31	2号いよいよ初期の段階との比較して少しパラメータ増えたやつもあるんだけども上想定1人で、
1:15:38	性能自体は問題なかったですと、しかしながらその次、
1:15:44	具体的に運転して、本当に
1:15:48	していった決めないといけない管理表みたいなちょっと今後の検討だし、他のパラメーターも一応、
1:15:58	この20件はしちゃうんだけど、実験でもちゃんと注意深く見ていかないといけないってこういうことなんだろうなっていう落としどころだと思ったんですけど、つまりそうなっちゃうかな。
1:16:10	マトリクスな表現できないんでこの助けがその、
1:16:14	の課題が五番ですよ。ここあって
1:16:18	っていう課題について、一言で言うと、スライド1枚1枚書いてますけど。っていう、
1:16:26	助けに対してこういう結果だった手数PT片付けに対してこういう結果だったそう少ない当社書いていて、それを最後、ポイントを1枚のマトリクスについて、
1:16:38	T+時っていう形とシートにとっていって目的をやらうとしました。それに対して結果はこうだったんですけど、よかったのか悪かったのか、何かあったのかっていうのが書いて一発でわかること書いて。
1:16:51	今後の課題としてあるものがあるんであればそういうのを書くとか、
1:16:55	今後の予定が課題みたいのを書くとか、ちょっとそういうイメージが一発で、この試験がわかる。
1:17:06	こっちものを、
1:17:07	ビジュアルビジュアル的にいいものをつくれないでしょうかっていう、ご相談です。どうでしょうか。
1:17:17	はい。玄横田でございます。承知いたしました。はい。それと今回の事件では目的とし

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ていたデータ取得に関しては一通りできておりますが、
1:17:27	これをですね、TVFの運転デパートどう対応していくかどう反映していくかというところまでできておりますので、そういったところで皆さん共通認識。
1:17:39	ちゃんと持てるようにですね、まとめさせていただきたいと思う。考えております。これ。
1:17:45	ではもう、そのまとめのところにまたその石島 1 はとりあえず目的レベルでいいですかねまとめ方をして、この資料の説明方。
1:17:56	五つの目的に対してやりましたっていうことをやってるんで、
1:18:00	目的に対してこうPBに対してこうっていうのが一番わかりやすいかなと。そういう所は続きますが、できます。はい。整理させていただきます。大井委員。
1:18:13	そういうのでいい資料になるんでしょうかわかんなかったんですけど
1:18:17	もし、ちょっといい資料があるんだったら、そういう資料でも構わないんですけど、とにかくちょっと1枚で
1:18:25	最後のまとめとして何となく全体よかったですっていう資料もちょっとあんまり不十分だと思っていて1個1個の。
1:18:32	それぞれのタスクについて、
1:18:35	一言でヒットどうなのかって言うのがわかるものが1枚になってればいいっていうことなんですって私はその目的に対して、
1:18:44	結果こうでした。Bに対してこうでした診断士構成下手表で、課題があつてあるものについては、課題として、下階時には、書くとか、
1:18:55	ちょっと下にまとめていいかしんないんですけど。
1:18:58	結局その、
1:19:00	どのタスクにおいてももうクローズしたものはなくて今後よう検討なんですっていうのがあるんであればもう一番右の列みたいな要らなくて下にまとめて書いちゃうとかっていうのがあるかもしれないんで。
1:19:12	通常でちょっとご検討いただきたいっていうことですね。はい。承知いたしました。ちょっと整理させていただきます。
1:19:20	その上でちょっと私の質問として規制調査ですけど、結局わからなかったのは、
1:19:29	10 ページ目のほぼ、
1:19:31	マトリクスせ、
1:19:33	反映予定の意味がわからなかったんですけど、これは相当、結局その後、
1:19:42	何ていうんですかね。
1:19:44	2号。
1:19:48	書記のみと比較してそんなに変わりませんでしたっていう話になるとその運転調整結果に反映するんですけど。
1:19:59	具体的にその数字として、2号炉ではこういうことだったんですけど、次の時には変えますっていうことを言ってるのかそれともその、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:10	結果として2号炉の条件をそのままやっていい。
1:20:15	ていうことにするんだけど、今回の結果をもとに、こういう根拠だったので、2号炉の、
1:20:22	条件のままでいい。
1:20:23	そういう意味では予定なのか、つまりその2号炉ではこうだったんだけど、この運転条件確認試験をしたことによって、具体的に変わるんですっていう意味では予定なのかその、
1:20:37	結局数字は変える必要はないっていうのを根拠立てて、データをもってして確認することができました。その上、従ってから反映予定っていう、
1:20:48	化しないんだけど反映予定って使ってるのかっていうの記者だったですねそれ全部その班予定になっているんで、全部。
1:20:56	パラメーターを変えないといけないんでしょうかっていう質問です。
1:21:01	上甲小高でございます。はい。すいませんちょっと所言葉足らずで申し訳ございません。澤田さんおっしゃった通り歩行者の意味合いでございます。基本的に逃げると。
1:21:13	ですね、確認したパラメーターの調整範囲で、今回調整できておりますのでちょっとそこが5回位のないようにですね、ちょっと高野。
1:21:25	所に関しましては、修正をちょっと共通認識を持っていただきますように主修正させていただきます。はい。その後修正いただくのはいいと思うんですけど結局端的に言うと多分、
1:21:39	伊与田ちゃん、菅新城さん後でこの実験して具体的に何か変わるのか、何か変わるのかっていう多分、
1:21:46	知りたいはずなんだけれども、そういうのがあったら、そういうのは行った方が、
1:21:50	いいと思いますと先ほど
1:21:53	例えばLOCA、8ページ目で、
1:21:57	構造変更で、主電極間の距離が1.1倍になったので、抵抗値が増加したみたいな話はこれ、
1:22:08	こういうのは
1:22:10	運転パラメーター等においては変わるんですか。
1:22:14	そういうことがいいのわかりました。そうですね。それはあるんですか。そうですね。小高です。具体的にその主電極カーの距離とか、変わったことに対して亀川に関しては、
1:22:29	事務局に関してのパラメータを39kW一定というところに関しては、特に今回変更ないサイトウないかないということですね。はい。ちょっと急に変わったことで管理指標をですね最終的に0.14に到達した時点で取り後に行こうというところでの0.14に関してはやはり
1:22:45	同じ0.1を見てちょっと意味合いが変わってくるというところなので、ここはちょっと
1:22:51	ここのパラメーターの中の反映というのも、管理指標の見直しにかかってくると思うんですけど、そういったところは変更になってくるのかなと思います。機器のパラメーター

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	に関しては 2 号炉で、
1:23:03	結局その 3 号溶融炉を動かしてみてもその、
1:23:08	いや今回この考察によって、
1:23:12	構造変更によって、丸々が変わるっていうのがわかりましたということは表層の実態の、
1:23:19	運転してた時にご用意料と一部については特殊は異なるのが取れたとしても、それは慌てることだけ、これは
1:23:29	模擬実験した時の、こういう考察でこういうことだったんで、それと一緒になので特に、
1:23:36	説明できますねっていうことでいいと思うんですね。つまり
1:23:43	この、
1:23:45	野木実験をして具体的に何か変えることがあったんですか。
1:23:50	ていうのを知りたかったんですっていう、あるんだったら最後の。
1:23:55	私が申し上げたマトリックス説明のところ、それも、
1:24:01	2 号炉。
1:24:03	の条件をそのまま継続して良いついていうのはその支援をもらえばいいし、改めて変える必要があると思われるものがあるんであればそれは明記してもらいたいっていうことですね。
1:24:14	はい、了解しました。ちょっとそこも整理させていただきます。
1:24:21	だってそういう意味で
1:24:24	経営ページ目みたいのは少し変えてもいいのかもしれないですけどやっぱり反映予定多分、
1:24:30	世の中との関係だと多分全部何か、
1:24:34	変えるのか。
1:24:35	結構うんじゃないのかなあ。その際ん入るっていうかな、何か正確に帰っちゃうわかんないですね何を書けばいいのかわからない。
1:24:46	チームへ行ける予定の調整結果に反映するのは間違いないので、そのためにやってくるんで、反映しませんっていうのもなんか変日本語として変なんで。
1:24:58	なんかそうですねなんて言わないですけど、岡easyを与えないように、ちょっともうちょっと正確なあ。
1:25:08	表現でですね、ちょっと記載させていただきます。
1:25:22	何を書けばいいかちょっとわからないですか。真ん中にパラメータ調整結果書いているから、右何書けばいいかちょっとわかんないですけど。
1:25:32	わかんないけど。
1:25:34	ちょっとお任せしますはい。
1:25:36	特にはい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:41	以上です。
1:25:43	ありがとうございました。
1:25:53	その参集会合との関係だと。
1:26:01	運転条件確認試験の結果を報告してくださいと言ってその試験をやりましたところでそのまとめ表を出してもらって、
1:26:14	それだけでいいのかな。
1:26:16	今後の予定みたいのは書かなくていいんですが今後の予定は特になし。
1:26:25	どういう中で、その運転条件確認試験やりバースで運転条件確認試験、
1:26:32	を説明してくれと発注があつて、説明がされましたので最後のラップアップでちゃんというこゝでした、にしてもらって。
1:26:42	その後のアクティビティはあるんですか。
1:26:47	小高でございます。その後というのはPBLの運転にははいはい。
1:26:53	以降ですかね管理し、例えば管理者のみなおしいであれ、あれば実際のその、
1:27:03	これはど、今後どうする予定なんですか。
1:27:08	こゝういゝ、
1:27:10	これは素行なんですかその確定版なんですかのか、改めて、さらに精査を続けて、
1:27:19	報告する活性さしてなんかドキュメントせ取りまとめるのかなんかして
1:27:26	3号要領の時のなんか、何だっけ、何とかの文章に反映する作業項目するとかですね
1:27:35	この実験が終わって3号溶融塩展開するまで、
1:27:39	その間に、もう今回でクローズせえ作業としても完全終わりましたのか何か残ってるのかってちょっと今後の底部みたいのを、
1:27:49	を知りたかつたんですけどそれはあるんですか、紙資料としてちょっと明確になつてなかつた。
1:27:56	奥田でございます。そうですね効果は結構
1:28:02	大和鳥井藤。
1:28:04	ところで、
1:28:08	運転を可能なので行つていくというところの結果として一旦これでまとめさせていただきます、あとは以降な実際運転するにあつての運転マニュアルとかですね。
1:28:21	形状とか、あと、ちょっと前の方が対象がちょっと変わつてますので、そういう機構内ではそういう運転マニュアルとかの変更等、ちょっとそういったものが入つてきています。はい。
1:28:38	生駒マネージャ。三国流流日本への時の運転試験つてこいつ一覧ですか。はい。ありがとうございます。平成15年にですね。
1:28:53	その時には

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:56	ノンなるほど。
1:28:58	こういう当然関心会合はないんで
1:29:04	こういう実験は
1:29:08	ね。
1:29:09	どういことをして終わったんですがこの夜間CF介護みたいで報告しておしまいなのかその機構として別途取りまとめて公表したとかそういうのはあるんですかね。
1:29:23	ここでございます。そうですね結果取りまとめて公開という形で、学会等で報告は行っております。
1:29:35	あとは
1:29:37	今回同様ですね、運転マニュアルの方にも、一応より下にいろいろ、うん。ちょっと底部いつも形状変わってるところもあったので、その時も、前、
1:29:49	その上の作業試験の結果を踏まえて、2号溶融炉のための運転。
1:29:56	要領っていうですか、それを作ったというような、そういう経過がございます。
1:30:01	それは規制庁笹野。
1:30:04	三橋です。
1:30:09	我々として何をどこまで確認しないといけないのかと。
1:30:13	廃止措置計画の申請書に出てくるわけではないんですよ。当然。だから、
1:30:19	当然出てこないすよねこのこの実験やりました後で廃止措置計画の申請書に出てくるわけではないと。
1:30:25	だけですよね。その、
1:30:28	ウチダとして報告受けましたんですけど、その、
1:30:32	何となくその概要をね報告受けましたっていうので終わるのか、何かちゃんとねその、
1:30:40	議題方。
1:30:42	確認しないといけないものなのか。つまり、具体っていうのはその中身がおかしいとかそういうことじゃなくて、
1:30:48	いつ、どういう試験条件でどうなんか報告書ベースで確認しないといけないのかっていう。
1:30:54	これ概要説明されてる訳だけであって、ちょっと報告書。
1:30:58	ベースにするんだぞ。
1:31:00	違うわけですよ。
1:31:03	なんちゅうんかな。
1:31:04	これは
1:31:06	概要を説明してるわけであってちゃんと報告書ベースとか、もしこれ廃止措置計画認可申請書なのであれば、ちゃんと。
1:31:14	報告書と書くと思うんですけど、そういった作業っていうのは別に、我々が確認するマ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ターじゃなくて、機構さんとして、適宜ある話であって、
1:31:26	うちら概要を聞きましたっていうことなのかな。いやこのお披露目会がここだけで、このうちが何か全部確認しないといけないということになったとするとこれだけではわかりましたとちょっとまずいんじゃないのと。
1:31:42	その何ていうかな、内容には問題がないんだけど、いろんな条件とかちゃんと何となくしかわかんないっていうことにしかなってないからって言えことなんですけどね。
1:31:55	先河野方でそのテクニカルな文書とかものっていうのはその内部的に取りまとめを公表するのも別に我々の預かる市は話ですけど。
1:32:05	機構またあの話であって、
1:32:08	肝心会合としてはこの概要だけ確認すればいいということなのか。
1:32:14	とかですね。
1:32:18	何とか率何%終わられました。これは、具体的にどういう意識でどういうことに基づいてやりましたとかって報告書するやつはそういうことだと思うんですけど、そういうことで確認しないといけないのか。
1:32:32	規制庁か全角にしたこのお披露目の中で、すべて確認しないといけないということが脱すると、何かこここれだけではわかりましたじゃなくてこれの根拠となるまとめ資料も整理して持ってきてくださいね。
1:32:45	としないといけないもんですから、そこを調整したかったですけど。
1:32:50	どうでしょうか。
1:32:53	そう。議事録奥田でございます。
1:32:58	ええ。
1:33:03	私のイメージは多分もうこれでいいんじゃないかと思っていて
1:33:11	そのまとめ資料的なものを確認する必要はないっていうとそんな位置付けを明確にしといた方がいいんじゃないか。
1:33:19	こっから先の生活はまとめ資料とそういったものは、
1:33:22	別に、我々との関係なんか審議する必要があるようなものでもないんでそれは機構の方でやってもらう話し合っチャージャー概要だけをこの場で話して、
1:33:33	終わりっていうかですね。
1:33:35	あとはその、その根拠とかそういったものっていうのは、機構の方で整理してくださいね。それは報告する必要はないけれどもっていう、
1:33:45	ことだと私は認識してるんですけど、それをそのまま出してくださいっていうマターの話なのか。
1:33:51	いや別にその、
1:33:54	要するにこの開発効果の試験のことが等ありましたらその概要としては聞いているが具体的なことは、原子力機構に聞いてくださいっていう扱いにするのか、規制当局いかかも全部確認するっていうことにするのか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:08	交通整理をしておきたかったと思ってますね。はい。そんな議論はちょっとあります。
1:34:15	質問ありませんけど、結構いろいろについては絶えず安全性のなんていうか設工認レベルの申請を行ってそこは確認申請書として確認審査いただいて認可に対する、ただ実際にその制帽ならその他処理としての性能を、
1:34:31	人型パターンかと言われるのはちょっと違うかなっていうのは、幹事報告自体も、前回監視チーム会合で進捗時については、して欲しいという話があったので現在まとめるんですけども。
1:34:46	このうち県の技術的なその内容、中身自体を、例えば原子力委員会でいろいろ議論しているの悪いのっていうような話でもないかなと思ってましてそういったすると、その位置付けとしてはやはりそのガラス固化処理運転という計画を廃止するような重要な計画なので、
1:35:05	もしこれまでの震災で今後その3号炉が8基、実際に運転されて傾向が見えたらその計画を見直すということをごちから申し上げてるんですけどもそれに行く間のところの、要はチェックポイントみたいなもので、
1:35:20	そもそも、使う3号溶融炉が試験の段階で重大な瑕疵があれば当然その計画も、信頼性が失われるのでそういうことがないことを中間的には確認する。監視チーム会合で見ているって、今回特に口頭試験では、
1:35:35	所定の性能を達成できた。だから、次のステップに向けての計画は特に遅れはないよっていうようなところをチーム会合で確認いただく程度なのかなと思いますけど。
1:35:57	ちょ、これ、そう。
1:35:59	そのファクトをちゃんと確認しないということになる。そのアプリでも経営資源の何とかであるとか、何かちゃんと確認しないといけないのかというそういうことではないと。
1:36:10	その1個1個グラフです。ちゃんと確認するってこと1個1個グラフのやつがちゃんと、これは何を意味してるのかとか、1個1個なんか全部確認してですね。
1:36:21	とかそういう話じゃないんじゃないかと思うんですけど。
1:36:26	ていう。
1:36:27	そうなると損切りがないスマートンボリュームもあるし、それをやることに今あんまり感じないので、
1:36:35	キーフそういうところに、
1:36:38	これはですね、当然機構内としては当然技術情報として、検証していかないといけませんので、当然今回の試験の各データの根拠だとか、算出方法等は、きちんと報告書としてまとめてですねそれが聞こえないでちゃんと、
1:36:53	継承していく話だというふうに認識してます。
1:36:58	私が最初に申し上げた結果、その結果はどうだったのかっていうと今後の予定はどうなったのか、ちゃんと確認しないといけなくてその結果が、
1:37:08	そのまとめ方がおかしければそれは、うちとしても議論指摘をしないとけないと思う

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	んですと。
1:37:14	ただ倉掛。
1:37:16	比嘉。
1:37:17	その今後の予定自体に認識共有ができれば、あとはその結果な、なぜこうなったのかみたいな、ファクトエビデンスみたいな別それは、
1:37:27	我々確認するものではなくて規制機構側でしっかりやってもらうものであると。
1:37:35	整理しますか。
1:37:38	関係者の認識は例えば、
1:37:41	もういいかと。
1:37:43	今後特に何かそれについて何か、もうちょっと
1:37:48	田場委員とか何か関心があってこのデータはこういうちょっと技術的にこういうのが気になるから何か深掘りしてくれとか或いはそういうのはどういう条件でやったんですかとかいうのは聞くかもしれないんでそういうのがない限りにおいては。
1:38:02	この資料ベースで確認をして、
1:38:05	私としては
1:38:08	試験結果をわかりやすくまとめたものっていうのを作ってもらえればそれでいいんじゃないかと思います。
1:38:18	以上です。
1:38:24	ここだけです。そうですね。はい、了解しますとそんな内容を受けてですね先ほど佐田さんからの
1:38:36	コメントを踏まえて、ちょっとMARK-II追加した上で、一旦ちょっとこれで整理させて報告させていただいた上で、3R。要望、
1:38:49	申し出がありましたらそれに応じて対応させていただくということで、
1:39:09	終わります。
1:39:14	すみせんかつかモモセです。ちょっと1点確認だけさせてくださいTVFの方のパフマニピュレーターこれからがおって、パワーマニプレータ宇井。
1:39:27	入れて古いの出して、2号炉出した後入る3号炉っていうのは、これそのものなんでしょうこれはあくまでモックアップでこれから作るやつが来ものなんでしょう。
1:39:38	現職でございます。これも実機、今回運転条件確認試験を行ったいろいろこれも実機でございます。これがそのままキュービックの方に搬入据えつけされるというのは、これ、今年はまだけど、もあってみたいな。
1:39:55	設計を以降工事の計画に関する認可に関してはすでにいただいております。はい。はい。渡瀬井関のところまで工事フローは進んでおりませんが。はい。製作のところまでは院長完了しております。須田です。
1:40:11	申し上げます。ありがとうございますすみません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:21	よろしければ、
1:40:24	続いて、別紙資料にして 3 資料の方は、工程洗浄が終わりまして、以前の資料、概要はご説明してましたが、まだその時に分析値がはっきりしてなかったのも、今回
1:40:43	実際の分析中見てきたということで、もう一度ご説明する形として考慮しています。
1:40:56	特価飯野ほぼ御説明中身のご説明お願いします。
1:41:02	はい、どうぞ機構の狩野です。それでは資料 2 の方をご説明いたします。先ほどお話ありました通り、こちらの方は、昨年の 10 月の回収会議の資料の説明もあっておりますそれに実績を記入しております。
1:41:15	変更後工程洗浄の方ですけども、2 月 1 日のメンバーで説明した通り理事、2 月 5 日に浦野取出しが終了しまして、2 月 6 日には工程洗浄終了したことのホームページに公開を行っております。ご協力ありがとうございました。
1:41:31	今回は先ほど話しましたように監視チーム会合でご説明した資料に実績を追加しております。また、内部の審査で文書の方を見直し、より良くしようということで見直しましてそちらの方下線を引いて示しておりますので、ご確認いただきたいと思っております。
1:41:46	資料の方ですけども、通しページ 3637 ページの方は経過はございません。38 ページ目の本部、少子計画の本部 12 に相当する部署ですけども。
1:41:59	こちらの方下線引いておりますけどもこちらの方は、大村阿比留主査の方で、工程洗浄の方法について若干補足した方がいいだろうということで追記してございます中身については、工程洗浄の概要となります。続いてその方、両括弧一番 2 番、次のページ 3 番になりますけども。
1:42:15	こちらそれぞれの使用済み燃料せん断粉末低濃度の由来プルトニウム益及び内容については、7 号機で今後成人への先方マツコとか、ウラン或いはプレートについて発生したいということで、提案分けを追加しております。
1:42:31	続いて 40 ページ、通し 40 ページもありますけどもこちら表の 1 ということで、回収可能核燃料物質も
1:42:38	工程洗浄終了時の存在場所の方いるということで、実績を追加しております。こちらの真ん中の別の物質の状態ということでこちら、いわゆるポイントミス製品貯槽、上坂の 2 番目になります。或いは二番濃縮ダッシュ対象一番下の列にありますけどもそれぞれ、
1:42:54	上舟渡プルトニウム溶液とかウラン溶液と書いてましたけども、今回性状がありましてですね上へということに統一しております。右側の方に赤枠で機微情報になりますけどこちら数字の方入れております。
1:43:05	補足しておりますけども、ウラン脱硝施設の洗浄液に関しては、今見込み量 3 月末の確定予定ということで、書いておりますけども、こちらまでである。
1:43:15	阿部桐生以下の洗浄液、それを排気側に持ってくんですけども、こちらの清木曾様で終わっておりません。こちらは 3 月下旬ぐらいで郡層ですので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:25	こちらは提出時点の量で確定したいと思ってます。
1:43:31	続いて 41 ページ目、こちら食うにということで工程洗浄の計画及び実績ということで実績線を入れております。すいませんこちらの、
1:43:40	最後のウラン容器の粉末及び取り出しに関わる、押田戦略ある実績ですけどもちょっと 1 ヶ月ほど甘味引いておりますこちら間違いますので 1 ヶ月、短くして提出したいと思っております。
1:43:51	次いで 42 ページ目、参考資料 2 ということで、添付資料 1 号を検証を記載しております。こちら、基準もんじゅの見直しを真似て書いたつもりなんですけどもちょっと日本語がわかり税ということで、文章の方を修文してわかりやすくしております。
1:44:08	続いて 43 ページ目 44 ページ目の赤枠の中で数字、実際の分析値等のを与えております。44 ページをご覧ください。
1:44:17	この表の下から四つ目ですけども選んだ所施設の先ほどお話しした通り運用金。
1:44:23	のところの、いらんちょ、浦ユニット長ですねこちらの洗浄液の損益作業まだ終わっておりませんのでこの箇所については、見込み量ということで現在 3 月末の時点も了解しておりますけども、定数時点の値に変更したいと思っております。
1:44:39	次いで 45 ページ目、参考になりますけどもこちらの写真になりますウラン溶液の方を記載してございます。一番左下に 6000V 孤児の溶液。右の方は、グー11 から 58、こちらの洗浄のやり方として、51 から。
1:44:53	頭の方から上に 12 係が促しておきまして 58 から 28 というサプレポイントで確認しています。その 3、確認ポイントでのサンプリング分析資料になります。
1:45:04	英語で色が変わったということで明示したいと思います。
1:45:08	続いて 46 ページも、こちらの、
1:45:11	高レベル廃液貯槽の液量ですけども、今回の工程洗浄におきましても、計画法同様の結果となりまして異常な廃棄の増益ではないということで、うちの方でお示しております。
1:45:22	提供上このように実績入れて、監視委員会方でご説明したいと思っております。ご説明以上となります。
1:45:34	規制庁側から確認とあるものでしょう。
1:46:26	規制庁さん付ける強いるうには、これはこれ会合でやるんでしたっけ。次です。
1:46:35	福井那須。
1:46:36	ここはですね、工程洗浄についてはもう、
1:46:41	終わってない。
1:46:44	差別、
1:46:47	報告する。
1:46:49	ていような話はあったかと思うんですけど、どう。
1:46:53	これ、今週は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:57	申請修正申請資料イメージかなと思って。
1:47:16	原子力機構ナカバヤシで前回監視チーム会合でも先ほど申し上げましたような、学校の資料をもってこういった形で完了の報告をさせていただきますと、ただまだ作業中だったので、一部は、
1:47:31	未未確定の値ですという形ではご説明していく。今回は実際に操作が終わったので、改めて終わりましたという報告をやるということで、
1:47:42	一応今後、
1:47:45	そういう形で、私しようかなとは考えております。藤村社長佐瀬。
1:47:52	こちらとしては今後、
1:47:54	頭数 43 の表 1、
1:47:57	そのうち、
1:48:01	あと左、番場寛加来先生で、計画ではこういう推定だったんだけど実際にやると右みたいな実測値になって、
1:48:12	でもこの保有量の欄を見て、
1:48:18	例のこの数字工程洗浄終了の判断基準を下回ってればいい。
1:48:24	ていうところに確認すればいいんですよっていう。
1:48:27	従って問題ございませんっていいんですよ。見方として、その計画値。
1:48:37	実績値との差異みたいなのは、特に気にする必要はなくて単に、計画としては当初こういう計画がありました。実際等、実績として実際はこうでした。それでもばらつきあっても別に構わなくて、単純に確認すべきは右の購入量が、
1:48:55	完全に。
1:48:59	終了判断基準を下回ってますねっていいことだけ全部確認できればいいと。
1:49:04	いうことでよろしかったでしょうか。
1:49:08	その理解でいいですか。
1:49:10	原籍校の仲村です。正確に言いました分のこういう医療の方ではなくて分析濃度というのがございますので、それを分析濃度のUで一部何%リーカープルトニウムで住民避難に対応した持つてることを確認。
1:49:24	我々しておりますので、それが間違いないってことを確認いただくという形になりますことですね。
1:49:39	なんかその分析計計画時点と実績書で異なるところで何か留意しないといけないようなところはあったんでしょうか。
1:49:48	特に気にしなくていい。
1:49:51	田井経営局長の大隈で安全基準しか書いておりません。それ以下にするということしか書いてありませんので実際はSARRYん。それを十分伝わってることを確認しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:04	ということですね、我々としては管理分析濃度が下回ってるってのはしっかり確認できました。
1:50:10	ということだけで、
1:50:12	起業するという原則中尾です。はい。解消し、計画の申請でお約束したことは分けるということを確認していただければいいと思います。はい、わかりました。
1:51:04	そうか、よろしいでしょうか。
1:51:09	それでは引き続き資料 3 ですか。
1:51:18	原子力機構タグチより調査を運営してご説明させていただきます。水田 47 ページからになります。
1:51:28	こちらの方玄海 2 月の 8 日。
1:51:34	2 の面談から引き続きというようなことになります。
1:51:40	コメントのいただいたコメントプロ沼津 102 という形でつけておりますがコメントの①②のところについては 2 月 8 日説明すべきということで、省略させていただきます。
1:51:54	③については、
1:51:57	現在の生命施設から除外する設備の魚介類の躯体の充実を図ることということで前回、実際の
1:52:07	町の方の具体化した物の量をお示したというところでは、
1:52:13	今回賞、現時点で 5 倍することを予定している。
1:52:21	もう水というものを 62 ページ以降の方に示してございます。
1:52:28	このうち当然、現場の比嘉におきまして一番上の鎮目先生工場受入扉A群の受け入れ時の記載のところが記載が内容がよくわからないというコメント。
1:52:45	をいただきましたのでその部分の見直しを行っています。
1:52:49	こちらの計画期間につきましては三つの異なる管理区域間の栗山藤平池がございますが開く考え崩れないようにするための上措置であり、
1:53:01	あると。主要動粘度の受け入れを終了し、本学の講座を行わないことから今後の使用済み燃料搬出等については要領書に
1:53:12	操作方法定めの負圧ばらし把握するためというような形で具体的な記載をさせていただきました。
1:53:22	以降についてもちょっと前回ご説明したあのように、設備の、どのような目的でつけているか、それが不要な理由というような形で、
1:53:33	全席と今回削除し、思っている、全設備について、
1:53:40	対応木場できます。
1:53:43	その個別のご説明は、本来ここ気になる
1:53:48	北郷がございましたら次回のメンバーここでコメントいただけるとありがたいです。
1:53:54	右下 47 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:57	によりまして江藤地方を改造する際の評価結果の妥当性の確認プロセスを明確にすることというようなことで前回長蛇構成の確認を行うことということ
1:54:10	後ろのほうに追記してございます。評価方法の具体について、今回ご説明することを予定していましたが前回のコメントであります。評価方法、
1:54:24	確認の体制ということについてコメントいただきましたことで、それと併せて次回の面談でこちらの方はご説明したいと考えております。
1:54:35	⑤前回ご説明済みで表の方については詳しい方の資料、表の方に動かしたいと。
1:54:44	いうお話でございましたかと思っております。
1:54:48	059 が、衛藤。
1:54:53	保有施設に何を滋賀の登録していないのかの経緯を明確にすることと、
1:54:59	また、昨日鹿野排泄計画では、
1:55:02	ちょっと方向性ない施設としておらず、食堂等に移設された計測制御設備が手のうちセットアップほど明確にすること。
1:55:11	ようなものです。こちらの方成立の選定後系統図にまとめてお示しすることとして全体を面談でご説明しています。ちょっと図のほうは、現在作成中で、理事会のメンバーでご説明したいと思います。
1:55:30	また、所長等が整理説明実施しておらず、これらに設置された、計測制御設備等が清野井関町の合併。
1:55:41	0 となっているというような記載を、右下もグーグルマップ分。
1:55:47	兵庫法のベースの方に提供するし、
1:55:52	木場さんに 70。
1:55:59	あ、すいません、根岸さん 52 ページですね。
1:56:02	ホームページの 5. の性的な基金というところについてという項のところ。
1:56:09	統一ではそれにセットして明示しておらず、除草等に設置されていた、された計測整備は、設備や警報等制度を逸脱していたということで現行ほぼ 1 月、
1:56:26	右下 48 ページ、⑦
1:56:33	それと同期継続する設備、こちらの方、現在すべて右下 57 ページ。
1:56:43	1 ページの、
1:56:50	を、
1:56:52	芳賀地区全体を示した資料の中では、放射性履行を保有する。
1:57:02	設備では必要な安全機能という、場所率を継続する設備とその関連設備という形で、
1:57:11	どんな機能が必要か。
1:57:14	今後、市、処理貯蔵に用いる設備とその関連設備という形で
1:57:21	何号、二つの形で、都整備しておりました後、政党それぞれその関連設備等も本会合を保有する設備で、顧客明確に必要な機能を明確にすること。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:35	今 5 年後いただきましたので、トラフのほうを受けまして、本体の方では、使用継続するものについては、設備本体では
1:57:47	放射性物質を
1:57:51	系統及び機器等で保持するというような補助機能を、が必要だと。その関連設備では、伊香保に示すような、いつもの方を技術、
1:58:04	右側の方で、今後処理都合の中の設備とその関連設備においては、
1:58:10	その本体の方でもそういうくず機能を求めませんがあと右側にあるか。
1:58:15	安全設備の方で、セルのホームの、
1:58:21	放出経路の維持機能があるとかは、負圧維持期の言ったようなところを確保して、安全を確保していくというのを
1:58:31	評価法成立直しております。
1:58:35	説明の本城となります。
1:58:42	ありがとうございます。規制庁側から確認等お願いします。
1:59:01	議長は、表の 6 で、
1:59:07	60 日後、
1:59:11	ここの真ん中あたりにある各種の構築物で、これ請願施設から除外する。
1:59:23	というのは、
1:59:26	これということなのかと思って、歓待するっていうことではないんですよね。
1:59:36	すみません、原子力機構タグチですちょっと最後の部分は聞き取れなかったんですが、
1:59:42	これを解体するために、性能維持施設から除外するっていうことではないんですよね。
1:59:48	原則をタグチです。そういう意図ではございませんもともとこういったところでの、例えばの方の、
1:59:58	地震への損傷の防止機能であるとか、津波による損傷の防止機能といったような機能をこちらの建屋に求めないというようなことでございます。
2:00:14	は、そこは言ってる経緯がありますけど地震とか津波っていうのは
2:00:22	重大事故相当の地震とか津波っていうことなんですかね。
2:00:31	はい。原子力機構タグチですこちらで考えてるのは、設計地震動相当の地震であるとか設計津波等の外の地震。
2:00:44	三田蟹江に変えるような機能を持つ設備ではないということで今回
2:00:51	さ除外すると、またはTVFの安全対策でありますとかその他の施設の安全対策のところではこちらの設備が機能喪失しても、可搬型設備等でも対応できるというようなところで、
2:01:07	こちらの方の機能はお伝えしないというものでございます。
2:01:18	規制庁阿南ですけど、例えばこのユーティリティー施設なんかは

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:22	これもやはり直送定着に、
2:01:26	使ってる設備があるんじゃないですか。
2:01:33	はい。原子力機構河口です。その通りでここは
2:01:39	はい。一部通常の運転時には、こちらの方の設備を一部使用する機能を集中している部分がございます。
2:01:51	すみません、原子力機構ナカバヤシ早速いたしますと、事故、地震津波等でこのUTT施設が壊れたとしても、TVFとHOWの建物本体が浸水してなければ、
2:02:07	その包括助教は、一族できるように事故対処設備を講じています。UTC熱が例えば倒壊したとしても、蒸発乾固事象に至ることはありません。
2:02:21	はい。そこはだから、
2:02:23	重大事故対象設備を維持しますっていうことは理解するんですが。
2:02:30	通常、通常時は
2:02:32	このユーティリティ施設の冷却に期待してるってことですね。通常、日常の冷却っていう意味で、地上の冷却も最吉井を使って、
2:02:44	わかったって何でしたっけ。
2:02:47	原子力機構タグチすいませんちょっと細か詳細なところをちょっと確認いたします。
2:02:55	はい。ちょっと確認して教えてください。
2:03:03	規制庁さんが言うのはその右側の記載があんまりよくないっていう話なんじゃないんじゃないんですかと思いましたけど、つまり
2:03:13	タグチの問題なんですけど。
2:03:17	上のやつは
2:03:19	何とかであると。
2:03:21	でもランクをすることなくなったんで、入りませんっていう書き方になってればこれはもういい。例えば下の緊急安全対策の緊急安全対策と整備。
2:03:34	そして、
2:03:35	しちゃいますかと。
2:03:38	本当は登録しなくてよかったんだけど登録しちゃいましたと。
2:03:42	間違って登録しちゃったので、その直しました。
2:03:47	間違って登録しちゃって、改めてそのあとに、
2:03:52	新規制基準相当の審査をして必要な安全機能等からの制止されて、結果として、
2:03:59	これはエントリーしておかないといけないものではないので削除しますっていうそういう日本語なんだと思うんですね。
2:04:05	そこの真ん中のやつは
2:04:11	何で削除することになったのか、書いてないから今みたいに議論になってるのは、その地震津波に対して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:19	乳井伊奈リースに影響しない設備であるため、
2:04:24	わかる。
2:04:25	わかるよ。
2:04:27	ということだけだとわからないとつまりその、
2:04:31	経緯申すパターンしかなくて、1 個はもう候補のアクティビティを考えると使わないので、
2:04:39	削除しますっていうものなのか。
2:04:42	登録し過ぎちゃっております、登録し過ぎちゃっておりますけれども、その後の検討の結果として必要なものを精査したので、
2:04:54	今回改めて精査して削除します。
2:04:58	日本語のケースと、今回のこれは何なんですか私が今聞いている限りに於いていると、登録し過ぎちゃっているんだけれども、
2:05:09	今までの検討の結果としてこれはなくても、安全機能がされるので、ハードとしてしっかり登録しておくものは必要がないものであると。
2:05:20	従って外すってカテゴリーのものなのかと思いますけど、いかがでしょうか。
2:05:26	はい。原子力機構田淵です。おっしゃる通りです事故対処設備等が整備してそちらを申請したということで、こちらの設備の方は、
2:05:37	こういったものを、設備、
2:05:41	整備したの事故対処設備を整備したので、こういったところを、
2:05:47	は削除する。ちょっと日本語は考えさせていただきますがおっしゃる通り、井手杉。
2:05:54	出井高間、井手清家を削除するというようなところになります。
2:06:01	規制庁さん、つまり今話があったそう。
2:06:05	経緯、削除することになった経緯を足すとクリアになるのか、今の議論で例えば、テイセイ施設の中に、
2:06:14	何も説明がないんだけど削除するという説明だと、このユーティリティー施設の中に、ひょっとしたら削除してはいけないものがあるかもしれないって議論があつてその事実関係の確認っていうのは、発生。
2:06:26	すると思うんです。で、それをした上でやるっていうので別に構わないんですけど、そのスリッカーその今言ったように、事故対処設備、
2:06:38	を整備したことによって、今後、
2:06:42	AとBとCとDっていうのは、
2:06:47	何の機能を持っていたのかわからないんですけども。
2:06:51	地震津波に対する損傷防止切ればいいわけであり、いらなくなりましたと。
2:06:57	倍率とか使って何とかできるかもしれないでいいんじゃないかなりました。
2:07:01	何とかですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:04	こういうイシイ施設を何とか思っていることによって、
2:07:09	事故対処が成立するって前提のものでもありませんでしたとかですね、ほぼというので、
2:07:17	この、つまり私が申し上げたいのはこの右の日本語。
2:07:21	ちょっと充実させればいいんじゃないかっていうことで、認識が合ってますかね。大丈夫でしょうか。
2:07:27	はい。原子力機構タグチ説おっしゃる通りです。ちょっとこういった記載のほうを見直したいと思います。
2:07:36	網野さん大丈夫ですかね。今のところは多分、ちゃんと調達ないとわかんないよねっていうことにしたんですけど。
2:07:44	他は大丈夫。
2:07:46	だいたい直ってない。
2:08:05	食事をすると自負が不明瞭であるものが見つかったらとその、
2:08:09	そこが議論になっちゃうんですけど削除するロジックとして、
2:08:15	代替分、明瞭になってるんじゃないですかね。
2:08:24	認証機構ナカノです少し補足。
2:08:30	ご指摘の通りでちょっと削除のロジックがわかりにくくてまだこの表だけちょっとご理解特にいただくのには不十分なのかなというところがあって先週の
2:08:42	面談でも嶋までの経緯、どういう経緯でどういうものが入ってそれが今回どういうふう に外れてっていうのを、ちょっとわかりやすく、フローのようなもので整理をというような コメントはご指摘を受けたと思いますと今週これ間に合っていないんですが、
2:08:56	議会の面談の時には
2:09:02	Baby性能維持施設の指定の過去に登録された経費それからそれが今回外れてく、 その工場関係を含めた経緯がわかるような防空の方を準備しておりましてちょっとそ れとあわせて、
2:09:14	なぜそれが外れていくのかっていうのはそのフローでわかるようにした形でそれに対 応した形です。理由の方もわかるように整理していきたいと思います。
2:09:23	わかりますはい。
2:09:25	これはお願いしたいと思います。
2:09:28	ちょっとそれも含めて委員会でご確認をお願いできればと思います以上です。
2:09:36	今見てる限りにおいては、
2:09:39	大体荻野ダムロジックは、
2:09:44	まずいのではないと思いますけどね。
2:09:51	大体大丈夫だと思い、思いますけど、一応そ、
2:09:56	ちょっと我々の見落としもあるかもしれないので少し不明瞭なものは直してもらってあと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	整理されているものっていうのを提示してもらえれば。
2:10:05	ちゃんと性能維持を外すロジックが整理に引けてるんで。
2:10:10	大きな議論にならないと思いますんで。了解しました。はい。
2:10:17	はい。原子力機構田淵です。ちょっと記載の方わかりやすく、あと先ほど申したような表と、方で見比べられるようにしたいと思います。
2:10:43	大丈夫です。表 1、修正していただいてありがとうございます。
2:10:52	もう一度確認なんですけど。
2:10:54	そうそう見方なんですけど、一番左のこの設備の状態っていうところで、上から生物の書類調査を記載を持っていて、そこに対して必要な機能の原因はこういうのがありますかとなったと思うんですけど。
2:11:12	その同じような設備の状態がまた、下にも出てきていて、そのカテゴリー分けとか、見方がよくわからなかったんですけど、この考え方をちょっとご説明いただきたいなと思うんですけれども。
2:11:35	はい、江藤、ちょっと整備の関係後は、ちょっと頑張るな。
2:11:42	遠い時、
2:11:44	以前こんな機能は、出したのかな。
2:11:49	出してるか。
2:11:57	すいません、あとこちらの方水、同じような確かに放射性物質の処理貯蔵を行うというところが数回にわたって登場するということがありますが、
2:12:08	ちょっと以前くった一応のを説明するときに並び替えたりした都合がございますのでちょっとわかりやすく、こちらの方同じようなものはグルーピング化してまとめたいと思います。
2:12:20	そうしたらあまりこの順番って重要じゃなくて、
2:12:25	重要だねっていうことなんですかね。例えばその処理貯蔵を行うっていうところでは、さっき工事機能という話もあったし、下の方で、大規模社会って話も、
2:12:37	あって、何か起こって逆に、考え方が違うので、こういうグルーピングで分けられたのかなと思ってなんですけど、あまりそこは別に、
2:12:46	一緒にしちゃっても別に考え方が、表の考え方が変わるものではないとか、もう少し見やすく、できるのであればちょっと工夫いただければと思います。
2:12:59	はい。了解しましたちょっと言葉を加える手違いを見せるなり、ちょっと別な整理をする場合で、お示ししたいと思います。
2:13:11	よろしくお願いします。
2:13:36	よろしいでしょうか。
2:13:39	なければ、資料 4。
2:13:46	はその一つにしましたって言って、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:49	説明としては以前、資料 4 自体も、読む人の請求をし、
2:14:02	説明した資料で、その際に
2:14:05	系統除染の方針とかはご理解いただけたんだけど実際にその設備をどう、どういうふうに、
2:14:13	扱うっていうイメージがわかりにくいのでそういったスライドを追加したらどうかっていう話をいただいたので、今回追加してきました。
2:14:23	これは工事については変わってませんので、追加資料の 89 ページから、
2:14:30	93 ページにつきましては 89 ページと 90 ページいわゆる先行施設で系統助成を廃止する施設の、
2:14:40	工程、最初の工程があるんですけどその工程で、どこを助成にして、どこはしなくていいのかというのをいろんな形で示したものです。89 ページ例えばここは分離精製工場ということで再処理設備本体が入っている。
2:14:56	そこを一番左の方から、通常燃料を受け入れてプールで鑄造して、下に電気回収センター仕組みを返していくようなプロセスですけども、それは実際にはグレーで書いてある四角の部分は、例えば受入れる水処理ですとまだ使用済み燃料ふげんの燃料がある。
2:15:15	で、搬出があるまでは使用し続けるので除染系統助成の対象としていません。
2:15:22	その下の機械処理のところは
2:15:27	助成するために、大型の内部にある大型の機器を、解体する必要があるって、これは今のstageができます。ただ家汚染状況調査は延滞ですということでもう枠の色が違います。
2:15:39	いう形でこういう形で色分けしています。メインとなるのがもう、
2:15:45	中身が俺、オレンジ色といいますか少しピンク色で書いてあるブロックのところでは溶液を扱って、かつ、放射能濃度が比較的高かった。了解ですとか、
2:15:57	放射性廃液を扱う方面に
2:16:01	検討助成を進めていきたい。ここで右下にあるようなウラン系については今でも通常人が張り付いて操作するようなイメージですのでわざわざ系統除染をする必要があります。工程洗浄が終わった段階で 55 大丈夫ですと。
2:16:15	飛田元のところも同じように扱えるんですがやっぱりALPHAですと作業者の内部被ばくの懸念があるのでもうちょっと労働としたいところは調査した上で判断します。
2:16:26	こういったところでも、MP全体でピンク色で実際やるよと言っているところで、貯蔵員大体 60 ほど対象ありますので、かなり物量としては大きいところを説明しています。次のページをご覧ください。
2:16:41	合唱施設とピット回収室後をクリックプルトリウム転換技術開発、資料の前回議論にありましてニュアンス的オランダ小設備ですとクリプトン回収設備というのはほぼ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:54	全域対象外にあると考えています。
2:16:58	ここは何か書いてます。一番、将来の解体を考慮して汚染状況調査というのがやるのかなということは考えていますが、基本的にはもう除染対象がいいという判断をしています。
2:17:14	ABCグループにつきましてはこちらの生成されたウランプルトニウムを扱っていた設備なので、
2:17:21	状況に基づいて、将来の解体の時の内部被ばくを低減するための検討助成はやるかもしれないと。
2:17:31	一方で粉体を使って、プルボックスに蓋を使っている脱臭以降についてはそのグローブボックス内の掃除という意味で、細かい粉とかがまだあるので、そういったところはグレーFAXマインドで清掃作業、それを系統除染の中でやっていくと。
2:17:50	次の 91 ページですが実際には溶液系で系統女性（注）の操作というのはどういうことをするのかというのを、これ概念的な形で実際の工程ではなくて外部的なものとして例えば貯槽が三つあるようなところを、として挙げています一番委員会では現状、例えば現状です。
2:18:09	三つあるうちどうしても再修理設備の貯槽というのは硝酸溶液腐食環境なので、あまりその漏えいの観点から液位液が左部分に溶接部を作りたくないという観点からも配管類は大体上からこう入れ、
2:18:26	差し込んでいて、ストールのように吸い上げて移送してるんですが、当然下まで、配管を持っていけないところがあるのでそこはどうしても吸い出せない部分として、江沢駅分が発生する。
2:18:39	これは昼って呼んでまして、結構ヒール部にはまだ放射性物質嘔配ったとはいえ、放射性もしたのかっていう。
2:18:49	あと壁面にも当然液が光っていた部分についても、付着した先頭が残ってこれを助成していきたいと。どういうふうに行くかという下にいきましてまず一番、
2:19:04	汚染レベルが低い貯槽にまず水、水とか硝酸水溶液を張って、この冷える部分と、壁面部分を
2:19:12	希釈させてええと、
2:19:17	ここで使った容器は、1 回で捨ててしまうと、貯槽の容量が何立米もあるので、先ほど申し上げましたように 60 基近くあるとすごい廃液が発生しますんで 1 回ずつ使うのではなくて、
2:19:30	この低い汚染した汚染レベルが比較的低い貯槽の助成を使った復旧を今度はもう少し汚染レベルの高い貯槽に持って行って洗浄するというのが 90 ページにございます。
2:19:44	そこでは攪拌とか、通常、現在でも拡販用に使っている、圧縮空気等吹き込んで、
2:19:55	確保したりする、或いはグループ配管の中に循環させたりとかもありますんで、そういったところで循環して来、効率的に助成する。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:20:07	さらにまだは、この溶液が使えるぐらいの低濃度であれば、次の除草、次に、女性の力の高い貯槽に持って行って、やはり同じように助成にすると。
2:20:21	でも、貯槽の中には附属機器として、この真ん中の貯槽に書いてありますように、例えば、小さいポットに、上にいった液を吸い上げてそこでサンプリング液等をとってまわしたりするような、ついてましてこういうところはやはり、
2:20:36	なので、残液が残っている、そういうところを液を循環させて除雪させていくといったような形で最終的には 93 ページのようにいろんな応援事業があったものは、
2:20:50	桐山水井になりましたと。こんな形でやっているのは系統助成について、これは先ほど言った 60 金はどういう順番で具体的にやるか汚染状況調査の結果とか系統構成を見ながら、
2:21:05	吉尾さんが指摘に対するところは詳細化するんですがこういったそうです。
2:21:11	いうこと、そういったような説明のためのスライドをつけたということでございます。以上でございます。これは大丈夫ですね資料作ってありがとうございましたということで、大丈夫だと思います。
2:21:25	これなんか、すごく線表みたいなのですが、スケジュール、これスケジュール的に、具体的にはやはり、成長協調さがある程度や、
2:21:39	絶対ここを作った上で、ここの貯層こっちそこをちょっとあらわましようと、こういう順番でありましようとか、またその時に一斉にやると当然排気量が出て前回説明したように廃液。
2:21:56	一気にふやすことできないので
2:22:00	今年はこちらやましようとか、そういう形で、実際、実際に運転をやる時の詳細な計画カードで考えていくので、全体的に今どれぐらい年数がかかりそうかということまではちょっとはじめてないんですがこれは先ほど工程で前回の工程表、
2:22:17	説明したと大体 3 万ぐらい。
2:22:21	やってみて、そこでレビューした上で、次のステップ質問。
2:22:28	そういう形で考えてございますので、賛否をつけるとすればそういったような簡単な線表をつけるような形になるかと思いますが、そういうイメージも構わないですかね。
2:22:39	次お願いします。当麻今野。
2:22:42	はい措置計画の中で多分、何か一本線みたいなざっくりした選挙があつて、
2:22:48	あとはその、
2:22:52	基準で第一段階第二段階、第三段階ってあるんですかね。それもだから、第一段階は 3 年だと、第二段階以降については、何か。
2:23:02	もっと深くざっくりしたものがある。
2:23:07	20 ナカバヤシ、現在の線表でも、一本日比野系例えば系統除染ポツ解体みたいな形で 70 で引っ張ってるような形で、内部の詳細化というのがなかなか
2:23:19	進んでいないところもあるんですけどもご指摘の通り、もし作るとすれば第一段階で

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	まず3年やって、そこでMillstoneレビューをして、そのあと第2位以降みたいな形で、日本製も引くと、というような形にちょっとなるかなと思いますけども。
2:23:38	はい。
2:23:41	はいお願いします。
2:23:43	はい、了解いたしました。
2:23:54	それでよろしいでしょうか。
2:23:57	計10、
2:24:06	リスケジュール。
2:24:09	は、こちらも前回、
2:24:14	ターンキーのコメント対応ということで硬質簡略処置を資料リバイス版の説明紙が、
2:24:23	お願いします。
2:24:25	佐藤。なくなれば性能維持施設等についても先ほど申し上げましたようにまだ課題いろいろなことが続いてこちらも随時、
2:24:36	言います。
2:24:40	はい。土居常務。
2:24:44	ちょっと規制庁さ携わってるエムスのガラス固化の、
2:24:49	計画見直しの件、順調に進んでいるのかっていつごろヒアリングできるのかっていうのを確認したのが1点と、あと廃止措置計画は結局、いつ出しますかっていう。
2:25:03	年度内なのか年度。
2:25:05	菅新開郷。
2:25:07	第7日後なのか電動内なのか年度明けなのかっていう議論があったと思うんですけど、何かその進捗進んでるかっていう2点を確認したいです。
2:25:19	馬場澄子です。計画の遅延リストとあとBSMの点検整備の要因分析関係ですねこちら今整理しております一応今の29日の、
2:25:31	面談で説明しようかなと思っています資料のほうを準備している状況です。以上です。 はい。
2:25:44	研修期間固めます見通し。
2:25:46	審査のご意見の件については、組織変更の保安規定との関係も複雑に絡んでくる面もありますのでそれを踏まえてちょっと整理してますので、地主の面談で、整理けした結果をお示して、
2:26:03	申請時期も含めて、
2:26:07	ご説明ご相談させていただければと思います。はい、わかりました。ありがとうございます。
2:26:20	その他全体通じてありますか。
2:26:32	特にございません。はい、ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:26:36	特段よろしければ以上で本日の面談終了します。ありがとうございました。
2:26:41	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。